



Anchor アンカー

INSIDE

巻頭言 2

ニュースウォッチ 3

疫病の激増時代に真の治療はどこに? 6

菜食主義者は高齢者の薬の使用量を
減らすことができる 30

学び直さなければならない

黙示録の研究 31

66号

2022年 1月

2022年!! 年末年始を迎えるにあたって、地球の自転が早くなってきたのではないかと思わせるくらい、月日の経つのは早く感じるこの頃です。アンカーの読者から66号はまだですかという声が多くありながらも滞ってしまい、期待に応えられないでいる現状に申し訳なく思っております。国内問題、世界の問題、わが愛する教会の問題、内輪の諸問題、パソコンの不具合…悪魔は自分の時が短いのを知っているんな障害を設けています。

完全な健康は完全な循環にかかっていると使命者は言っています。我々の肉体に流れている毛細血管をつなぎ合わせると地球の2周半ほどの長さと言われています。血液の流れの速さは、新幹線の速さだそうです。全身の血液の流れを妨げる要因がいろいろありすぎると、健康を損ねてしまいます。そのように、奉仕の働き、神の命を与える働きの障害となるものが多すぎ、滞っていることは残念です。不信仰、不服従、世俗主義、妥協…がラオデキヤの致命的な病を引き起こしています。

コロナ騒動はパンデミックになり、そのワクチンが国々で義務化、強制化されつつあります。そのことが黙示録13章の「買うことも、物を売ることできないように」する、いわゆる「獣の像」「獣の刻印」を強制することに結びつくことだということは、聖書の預言研究者たちによって指摘されています。

温暖化現象、気候変動問題は、とてつもない世界的な規制という方向に、何者かが向けているようです。11月1日～12日まで開かれたCOP26—気候変動国際会議は、イエズス会のフランシスコ教皇とバイデン大統領のアジェンダでした。

追いついていけない預言の成就を次々見せられています。日曜休業令が確実に切迫している、**警告の福音**を皆さんと共有しなければという思いに焦りを感じながら、できない自分が情けなくなることがあります。

私の祈りは、皆さんの祈りでもあると思います。「神よ、わたしが年老いて、しらがとなるとも、あなたの力をきたらんとするすべての代に宣べ伝えるまで、わたしを見捨てないでください」（詩71:18）。新改訳では「次の世代に」新共同訳「来るべき世代に」、英語欽定訳では、「to **this** generation—**この**世代に」となっています。私は、この世代で終わりだと思っています。

キリストの再臨を熱望してきた信徒が次々眠りについていくのを見ると、やるせない気持ちになります。「わたしが年老いた時、わたしを見離さないでください。わたしが力衰えた時、わたしを見捨てないでください」（詩篇71:9）と祈るのは私だけではないと思います。「親しき友みな先立ちゆきて、おぐらき浮世に、我のみ残る」という思いに駆られるのは私だけではないと思います。世界中から「主よ、いつあなたはおいでになるのですか」との切なる祈りが香となって天の聖所に上っていくのが想像されます。

コロナワクチンの義務化、温暖化現象—気候変動がもたらす自然災害の増加、エネルギー問題、経済機構再編成、WEF、飢餓問題、平和と安全保障問題、戦争—軍拡競争、水・食料クライシス、飢餓問題、避難民問題、格差問題（人種、貧富）、道徳退廃—暴動等々は、世界各地で頻発し、世界統一政府の希求へと至ります。諸問題を解決することができるのは、ビリーグラハムが言ったように「世界最高の道徳指導者である」教皇しかいないという思いで指導者たちは一つになりつつあります。「彼らは心をひとつにしている。そして、自分たちの力と権威とを獣に与える」（黙示録17:13）。

今こそ、真の平和の君、イエス・キリストを仰いで、そのお方のみ旨が成ることを祈る時ではないでしょうか。

「今は、つまらない事ながらに心を奪われている時ではない。人びとが眠っている間に、サタンは盛んに手配をして、主の民がなさけはおろか正当な扱いも受けられないようにしている。**日曜休業令の運動**は現在、暗やみの中で進んでいる。**その指導者たちは事の真相を隠している**ので、運動に参加している多くの者が、底流はどちらへ向かっているのかわからないのである。口先は温和で、見かけはクリスチャンらしいが、日曜休業令がものを言うと、龍の精神を表わす」。教会への勧告下
407

アンカーを書いている矢先、アメリカ6州で「史上最大級の竜巻」が多大な被害を与えたとのニュースが飛び込んできました。17日のマレーシア、フィリピンでは、「過去数十年で最悪規模」の洪水、「スーパー台風」直撃、108人死亡、等々矢継ぎ早に報道されるニュースに神の民はどうすればいいのでしょうか。

サンライズミニストリー代表 金城重博



PROPHETIC 預言的 NEWS WATCH 時事ニュース

アメリカで「史上最大級の竜巻」死者少なくとも30人 季節外れ、気候変動で被害拡大か「竜巻街道」で50個以上

2021年12月13日 東京新聞

<https://www.tokyo-np.co.jp/article/148545>



米 竜 巻、
30人以上死亡「史上最大級」と大統領
12/12

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1c0e10619c006fde0298081e4ef45f43f32762f7>

次々入ってくるニュースは死者100人も超える可能性と報じている。

アメリカで日曜休業令が発布される前に！ 預言者の言葉 大争闘下 352-357

1. 今起こりつつある→もっと頻繁に！！

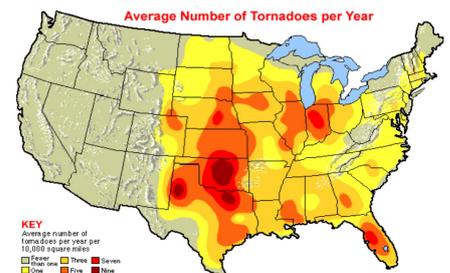


「海や陸における事故や災害、大火災、激しい突風、すさまじい降雹(ひょう)、あらし、洪水、

たつまき、津波、地震など、あらゆる場所に幾多の形でサタンは力をふるっている。彼は取り入れまぎわの収穫を全滅させ、ききんと困窮を引き起こす。彼は空気を恐るべきウイルスで汚染させ、幾千人もの人が悪疫で死ぬ。これらのできごととはますますひんぱんになり、悲惨なものになる。破滅は人間にも、動物にもおよぶ…。

2. やがてこう変わる！ 忠実な者が非難される

しかもこの大欺瞞者サタンは、神に仕える者たちがこれらの災害を引き起こしているのだと、人々に説く。天の神の不興を引き起こしてきた人たちは、すべての災いを、神の戒めに服従することによって絶えず



違反者たちへの譴責となっている人たちのせいにする。日曜安息日を犯すことは神を怒らせることであり、この罪が災害をもたらすのであって、それは日曜日遵守がきびしく実施されねばやまない、と宣言される。また、第4条の要求を主張して日曜日尊重を傷つける者は民を悩ます者であって、神の恩寵とこの世における繁栄の回復とを妨げている、と宣言される(日本語の訳には「回復」が抜けている)。

3. 災害続発は米国にて「神の恩寵とこの世における繁栄の回復とを妨げている」第7日安息日遵守者に矛先が向けられる。ということは、米国の経済、繁栄が減速する状況が生まれる。

4. Spiritualism(心霊術)の奇跡、宗教家たちに多大な影響を及ぼす(部分的に起こっているが)

心霊術を通して現される奇跡の力は、人間に従うよりは神に従うことを選ぶ人たちに不利な影響を与える。いろいろな霊からの伝達は、神は日曜日を拒絶する

る者たちにそのまちがいを悟らせるために自分たちを送られたのだと宣言し、**国家の法律は神の律法と同様に遵守しなければならないと断言**する。霊たちはまた、**世の中が非常に悪くなったことを嘆き、道徳的に墮落している状態は日曜日の冒涇に原因があるという宗教家たちの証言を支持する**。彼らのあかしを信じようとしないすべての者に対して、**ますます激しい怒りが引き起こされる**。

※ キリスト教化したアメリカの心霊術、いやし、奇跡、聖霊運動。大争闘下 312

5. サタンとローマ教会が用いた同じ手段がとられる：神の律法を擁護するように見せながら、転覆する。真の神の民が災、さばきの原因として非難される（まだ来ていない）。

サタンが神の民との最後の争闘に用いる手段は、天において争闘を開始した時に用いたものと同じである。彼は神の統治の安定を推進しようとしているのだと公言しながら、一方においてはこれを転覆するためにひそかにあらゆる努力を傾けた。そして自分が達成しようとするように努力している働きを、忠実な天使たちのせいにした。**同じような欺瞞の手段が、ローマ教会の歴史の特徴**であった。天の神の代理者として行動していると公言しながら、自らを神の上に置き、神の律法を変えようと望んだ。ローマの支配下において、福音に対して忠誠であったために死刑にされた人たちは、悪を行う者と宣言され、サタンの味方とののしられた。そして彼らに非難を浴びせ、人々にも彼ら自身にも最悪の犯罪人と思わせるために、あらゆる手段がとられた。今も同じである。サタンは、神の戒めを守る者たちを滅ぼそうとする一方では、この人たちが律法の違反者として、また神を汚し世にさばきを招く者として非難されるように計る。

6. 教会と国家の一致（獣の像 = 米国における憲法改定 = 政教一致）

神は決して意志や良心を強制されない。しかし、他の方法で誘惑できない者を**自分の自由にしようとするサタンの常套（じょうとう）手段**は、残酷な強制である。サタンは、**脅迫と強制によって良心を支配し**、自分に服従させようと努める。それを実現するためには、**宗教と政治の当局を通じて働き、神の律法に反抗して人間の法律を強制するよう働きかける**。

※ 今、新型コロナウイルス、ワクチン接種の義務化、強制はやがて来るべき日曜遵守令の強制の予行演習であろう。フランシスコ教皇は、全世界の異宗教会議において、気候変動による災害続発から「共通の家 = 母なる地球」を守るために各々の国の政治家に働きかけ

るようにとの会議を持った。

聖書の安息日をあがめる者は、法と秩序の敵であり、社会の道徳的抑制を破り、無政府と墮落とを引き起こし、神のさばきを地上に招く者であると**攻撃される**。彼らの良心的な信念は、強情、頑迷、権威に対する侮べつであると宣告される。彼らは**政府に対して忠誠を尽くさない**と**告発される**。神の律法への義務を否定する**牧師たちは、国家の権威に服従する義務は神によって定められたものであると講壇から主張する**。**立法府や裁判所**においては、神の戒めを守る者たちについて**虚偽の訴え**がなされ、有罪の宣告がくだされる。彼らの言葉は誤って解釈され、彼らの動機は最も悪質なものに作りあげられる。

プロテスタントの諸教会が、神の律法を擁護している明白な聖書の論拠を退ける時、彼らは、聖書によっては覆すことのできないような信仰を持った人々を、沈黙させたいと望むであろう。彼らは目をおおって事実を見ようとならないが、実は、彼らはほとんどのキリスト教界が行っていることつまり法王教の安息日の要求を認めることを、良心的に拒否する人々を、迫害するようになる道を選びつつあるのである。

教会と国家の高官たちは、すべての階級の人々に日曜日を尊重させるために、**結束して買収や説得や強制を行う**であろう。神の権威の欠如は、圧制的な法令によって補われる。政治的腐敗は、正義を愛し真理を尊ぶ思いを破壊しつつある。そして自由の国アメリカにおいてさえ、**為政者や議員たちは民衆の歓心を買うために、日曜日遵守を強制する法律を求める大衆の要求に屈服する**。

※ 政治家たちは、昔のピラトのように「大衆」ポピュリズムを恐れるのである。アメリカで自然災害がひんぱんになり、経済が減速すると一般大衆は、宗教家たちが言うように日曜日遵守を厳しくしないからであるとデモ、暴動を起こすであろう。

7. 日曜遵守令が出て、迫害の矛先が神の戒めに忠実な者たちに対して向けられる。

非常に大きな犠牲を払って得られた**良心の自由**は、もはや尊重されなくなる。まもなく起ころうとしている争闘において、われわれは預言者の言葉の成就を見るのである。「龍は、女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持っている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行った」（黙示録 12：17）。

「日曜遵守運動が、今暗やみの中で進行しつつある。

指導者たちは、真の論点を隠している。そしてその運動に加わっている多くの人々は、彼ら自身その底流がどこへ向かっているのか知らない。・・・彼らは、盲目のうちに働いている。プロテスタントの政府が原則を犠牲にしていることに、彼らは気が付いていない。その原則とは、彼らに自由をもたらし、独立国家にさせてくれたものである。それなのに法律制定を通して、プロテスタントの政府は、法王教の偽りと欺瞞を普及させる原則を憲法に導入する。彼らは、暗黒時代の法王至上権の恐怖に突入していることに気が付いていない」。—RH Extra, 1888年12月11日

「多くの人が、そして日曜日を強制する運動に携わっている人々」でさえもが、この活動に伴う結果について盲目である。彼らは、自分たちが直接宗教の自由と衝突していることを悟っていない。聖書の安息日の主張や日曜日の制度が置かれている偽りの土台のことを、一度も理解したことがない人たちが大勢いる。・・・憲法を改正して、日曜日遵守を強制する法律を確保しようとしている人々は、それがどのような結果になるのかにほとんど気が付いていない。危機はまさに我々に臨もうとしている」。—5T 711, 753 (1889年)

陸と海との災害、不安な社会情勢、戦争の警報は不吉であって、接近しつつある最大事件を予報している。悪の力は、その勢力を結集し、強化している。最後の危機に対して、彼らは力を増強しているのである。間もなく、一大変化がこの世界に起ころうとしており、

しかも最後の動きは急速である。—9T11 (1909年)

これからますます災害が増加して、それが日曜休業令に結びつくことは分かった。しかし、神の不興、怒りがそれで止むかという、そうではなく、ますます災害はエスカレートしていく。エレン.G. ホワイトは、「災害の季節」と呼んでいる。そして黙示録16の7つの災害に突進していくであろう。「その時あなたの民を守っている大いなる君ミカエルが立ちあがります。また国が始まってから、その時にいたるまで、かつてなかったほどの悩みの時があるでしょう。しかし、その時あなたの民は救われます。すなわちあの書に名をしるされた者は皆救われます」(ダニエル 12:1)。

「世の一般の人々から、また諸教会、カトリック教会からでさえも多くの魂が出て来る。こうした人々の熱意は、それまで真理を宣言するために隊列に加わっていた人々の熱意をはるかに上回るものであろう。そのために、5時ごろに雇われた人々が一デナリをもらうであろう。これらの人々は来たるべき争闘を見て、明瞭な音でラッパを吹くであろう。危機が我々に迫る時、災害の季節が来るとき、彼らが先頭に立ち、神の武具で全武装して、神の律法を高く掲げ、イエスの信仰を固守し、宗教改革者たちが労苦して、生命をも犠牲にして守った宗教自由運動を維持するであろう」。3SM 386, 387 (最終時代の諸事件 124)

ご自宅で聖書研究ができます

毎週の説教動画、セミナー等更新中。
無料書籍も閲覧可能です。
ぜひご利用ください！

サンライズミニストリー

検索



ウェブサイト

www.sunriseministry.com



Sunrise Ministry | Youtube Channel

https://www.youtube.com/channel/UC_MrvUh7GCW2yGpWmYNSGxA



YouTube チャンネル

疫病の激増時代に真の治療はどこに？

コロナ渦で「サニタリウム」的施設

金城重博

歴代 7:14 に次のようなみ言葉がある。

“If my people, which are called by my name, shall humble themselves, and pray, and seek my face, and turn from their wicked ways; then will I hear from heaven, and will forgive their sin, and will heal their land” KJV

もしわたしの名をもって呼ばれているわたしの民が、ひざまずいて祈り、わたしの顔を求め、悪の道を捨てて立ち帰るなら、わたしは天から耳を傾け、罪を赦し、彼らの大地をいやす。新共同訳

“If my people” という歌がある。また、その名前のミニストリーもある。もし神の民が、謙遜になって、神のみ旨に従っていたなら、「神は、彼らが地上で最も大いなる国民となるためのあらゆる便益を提供なさった」(スタディーバイブル旧 1259、マラキ 1:11 注解)。

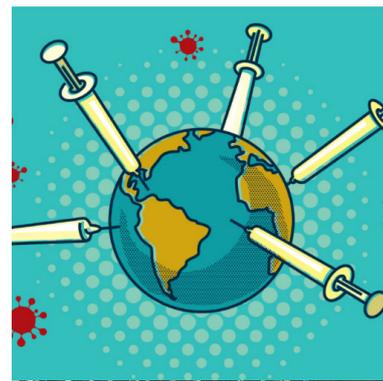
神がイスラエルを特選の民、契約の民とされたことについて申命記 28 章に、あらゆる面において最も祝福された民となることが記されている。

「主はあなたをかしらとならせ、尾とはならせられないであろう。あなたはただ栄えて衰えることはないであろう。きょう、わたしが命じるあなたの神、主の戒めに聞き従って、これを守り行うならば、あなたは必ずこのようになるであろう」。申命記 28：13

「ヘブル人がその信頼に忠実であったなら、彼らは世界の中で力を持っていたでしょう。神は彼らを守り、他のすべての国よりも高くされていたでしょう。神の光と真理は彼らを通して啓示され、彼らは神の知恵と聖なる支配の下で、あらゆる偶像崇拜に対する神の政府の優位性の例として際立っていたでしょう」。5T 454

パンデミックになっている新型コロナウイルス、それに対する様々なワクチンについて、その効果、ある

いは危険性についての情報が交錯している。コロナウイルスの感染拡大は止まない。ワクチン接種の義務化に踏み切る国々が増えてきた。一方あちらこちらで個人の自由のはく奪だとして抗議デモも増えている。



異例なマスク時代

我がセブンスデー・アドベンチスト教会には、神から神の僕、E.G. ホワイトを通して、尊い健康の光が与えられていた。それは、1863

年であった。それを実行に移したのが最初にサニタリウムを創設した、J.H. ケッログ博士であった。もし、エレン .G. ホワイトが神から示された通りの「医事伝道」をしておれば、もし、Dr J.H. ケッログが始めたサニタリウムの「医事伝道」を持続しておれば、神の民は「主はあなたをかしらとならせ、尾とはならせられないであろう。あなたはただ栄えて衰えることはないであろう。きょう、わたしが命じるあなたの神、主の戒めに聞き従って、これを守り行うならば、あなたは必ずこのようになるであろう」(申 28:13) というモーセに言われた神の言葉が成就したであろう。

終わりの時の預言者、エレン .G. ホワイトは次のように言っている：

「多くの癒しの方法があるが、天が承認するのはただ一つの方法だけである」。食事と食物の勧告 # 451

「新鮮な空気、日光、節制、休養、運動、正しい食事、水の使用、そして神の力に頼ること、これが真の

療法である」。ミニストリー・オブ・ヒーリング 97

「サニタリウム—療養所を自然の中に設置することは、神の計画に従うことであり、この計画に忠実に従えば従うほど、神は苦しんでいる人類を回復するために、より素晴らしい働きをしてくださるであろう。教育機関や医療機関は、大都市を覆う罪の暗雲から離れた、『その翼には、いやす力を備えている義の太陽』（マラキ 4:2）が昇る場所を選ぶべきである」。7T 81

「高価でなく、巨大でなく、家庭のようなサニタリウム-療養所が、気持ちの良い所にあるように、私たちは嘆願します。決して、決して、マンモスサニタリウム（療養所）を建ててはいけません。これらの施設は、小さなものにしなさい。キリストに魂を勝ち取る働きが完成されるように、療養所が沢山あるようにしなさい。しばしば療養所を都会で始める必要があるかもしれませんが、決して都会に療養所を建設してはいけません。建物を借り、都市の外に適当な場所を探し続けなさい。大きな建物によってでなく、多くの小さな療養所によって、病人に手を伸ばすべきです。それらは、闇に輝く光のようであるべきです」。RH 1905年2月2日（MM 323）

「肺はたえず不純物を排泄しているのです、つねに新鮮な空気を供給しなければならない。不純な空気は必要量の酸素を供給しないから血液が活力を与えられないまま脳その他の器官に流れていく。だから換気は十分にする必要があります。しめ切った換気の悪い部屋に住み、空気が腐敗、汚濁した部屋に居ると、からだ全体を弱めることになる。身体は不思議にかぜをひきやすく、少し風にあてても病気になる。いつも家の中に閉じこもっているために、青ざめた虚弱な婦人が多い。同じ空気を繰り返し吸っているうちに、肺や皮膚から排泄される有毒な物質で空気が汚染し、不純物は再び血液中にはいるのである」。ミニストリーオブ・ヒーリング 249

エレン .G. ホワイトに 1865 年に示された光が「How to live」にあるが、1905 年に編集されてミニストリーオブ・ヒーリングという本になった。

ある程度マスクは必要であろうが、ずっと、マスクをして 1 日中自分の不純な息（炭酸ガス）を吸ったり出したりすることはいかがなものだろうか？

White Estate からの引用：

「私たちは、健康改革の一般的な原則の先駆者であるとは自負していない。この運動の基礎となっている

事実は、改革者や医師、生理学や衛生学の執筆者によって大部分は磨きがかかれ、そのようなものは国中に見られるかもしれない。しかし、私たちは、神が選ばれた方法によって、それがより明確かつ強力に解き明かされ、それによって、他の手段では期待できない効果を生み出していると主張する。」

「しかし、神の霊の承認と権威によって、第三天使のメッセージの偉大な真理と同じレベルに置かれ、弱い人々が克服するために強くなり、私たちの病んだ体が清められて昇天に適した状態になるための手段であると宣言されたとき、それは現代の真理の不可欠な部分として、神の祝福を受けて受け入れるか、あるいは危険を覚悟で拒否するかということになる」。J.H. ワゴナー、レビュー & ヘラルド、1866 年 8 月 7 日

もし、我が教会が預言者の言葉に従ってサニタリウムの「医事伝道」を実践していたら、今日のコロナ渦でどんなにすばらしい証ができたかと残念に思う次第である。その実例を見てみたい。興味深い記事があったので共有したい。

エレン .G. ホワイトは、絶対薬を使うことに反対しているのではない。むしろ、緊急の時に使用することを勧めている。我々は、E.G. ホワイトを薬ニヒリズム者（薬品反対者）として考えてはならない。E.G. ホワイトの強調していることは、次のような優先順序があるということである。ロマリンド公衆衛生部を創設した Dr Mervyn G.Harding の「Ellen White's Counsel on Drugs, Herbs, and Natural Remedies」から引用：

その本はエレン .G. ホワイトのバランスの取れた勧告について説明をしている。緊急の時には有害な薬の使用も許されることを述べている。しかし、だんだん無害なものに変えて、自然療法を強調している。そして、病気にならない、ライフスタイル予防医学を強調すべきだと言っている。

そして、自然療法や無害で簡単な治療法を試した後に、時折強い薬を使用するための扉が残されている。

私もロマリンドのパブリック・ヘルスで短期間、学んだことは有益であった。その間、わが教会に与えられた健康改革の歴史を学ぶ機会が与えられた。ジェームス・リーからは証の書からアウトポスト伝道、その息子デヴィッド・リーのバトルクリーク・サニタリウムからローマリンド医科大学に至るまでの歴史を学んだ。

世界総会速報

J.H. ケロッグ博士と 予防接種の危機

By: アンドリュー&ヒラリー・ヘンリックス
2021年1月18日



1. 会議が再開されると、バトルクリーク療養所の J.H. ケロッグ博士が医事伝道事業について話すよう求められ、次のように演説しました：

医事伝道事業というテーマは、これまで私たちの世界総会ではあまり時間を割いてこなかったし、今日ここで皆さんに多くの時間を割いていただくのも適切ではないと思います。このテーマは非常に大きなものですが、私は現在行われている、そして行う必要のある仕事の概要を簡単に説明したいと思います。これを完全に行うとなると、他にも注意を払わなければならないテーマがたくさんある中で、ここでこのテーマに割く余裕がないほどの時間が必要になります。

健康改革の原則、つまり私たちが健康の原則と呼んでいるものは、35年前からわが民に示されてきましたが、私はそれを研究すればするほど、その重要さと美しさに驚かされます。特にこの3年間で、これらの原則は驚くべき速さで成長しました。3分の1世紀前に神が与えてくださったこれらの原理の長さ、広さ、深さは、ますます明確に定義され、科学的事実に基づいてますます徹底的に確立されてきています。

健康に関係する科学の新しい発見のほとんどは、これらの偉大な原則を裏付けるものであります。これは、その原則だけでなく、主がそれらを私たちに与えられた方法や、それらに付随する他のすべての真理は、私たちに信仰と希望と確信を与えます。この世に主の働きに対する信仰を強めるべきものがあるとすれば、それはただ、これらの健康の原則を取り上げ、それらがいかに明白かつ明確、また単純な方法で最初に提示さ

れ、当初はいかに科学的事実を伴っていなかったかを見て、それらがいかにして世界でその地位を確立したかに注目することです。(これらの主から与えられた健康の原則、単純な方法は、当初は科学的事実によって実証されていませんでしたが、今日は、まさにその方法が正しいことが確立されつつあります。)

2. わが民の間だけでなく、世界中でこの原則が有効なのが分かってきています。コンラディ長老なら、衛生の原則がドイツやハンガリーでどれほど受け入れられているかを語るができるでしょう。オーストラリアからは、ホワイト姉妹、カロ博士、ダニエルズ長老の手紙が届いており、これらの同じ原則が現地の人々に感動を与えていることを報告しています。ワゴナー博士やプレスコット教授も、英国でのことをあかしています。私はこの国でこれらの原則がどのように発展し、人々の心を動かしているかについて、何時間もかけて語るができます。私の記憶では、16年か18年前、オハイオ州のある文書伝道者が「グッド・ヘルス」を紹介していました。彼はある家を訪ねて、自分はサニタリウムの宣教師だと名乗り、玄関に出た女性に「サニタリウムの方法についてお話したいのですが」と言うと、彼女は、「わが家にそんなものは無用ですし、欲しいとも思いません」と言いました。

しかし、今日人々はこういったサニタリウムの原則の必要に目覚め出し、自分たちの家にもそれを求める時代が来たのです。ひとつだけ注意していただきたいことがあります。

2年前に私がこのことについて話したかどうかは覚えていませんが、これは非常に恐るべきことでして、世界中の人々を網羅していて、誰もそれから逃れることはできません。

3. 世の中には、人間はより健康になっている、人間の寿命はより長くなっている、病気を予防する方法や疫病に対抗する方法などについて素晴らしい発見をしている、これらの悪に徐々に勝利を収めている、やがて天然痘を絶滅させることができなくても、ワクチン接種やその他の方法によって、少なくともその力を削ぐことができるだろう、と信じさせようとする人たちがいます。今や私たちは、この問題を真正面から見つめなければなりません。1ヶ月ほど前に、ある科学雑誌で統計的な証拠を見つけました。それによると、現在、米国では500人に1人の割合で知的障害者が存在するそうです。私が集めた他の統計によると、現在、100万人に3,400人の知的障害者、心神喪失者、精神薄弱者が存在し、この数は50年間で300%増加

しています。30年前の英国の割合は、現在のわが国(アメリカ)の割合と同じでした。

4. さらに50年後には、100人に9人、さらに50年後には100人に27人となります。さらに50年後には100人に81人、さらに50年後には100人に243人になるでしょう。しかし、世界がそこまでの状態になるのに、300年は必要としないでしょう。全世界が知的障害者、心神喪失者、精神薄弱者でいっぱいになるまでには、265年あれば十分でしょう。ただし、現在の状態から判断すると、その時点まで社会を維持することはできないでしょう。何か政治的な問題が出てくると、人口の半分がある種の精神錯乱状態に陥ってしまうようです。多くの社会改革においても同様です。世の人々はひとつの考えにとらわれると、それに押し流されてしまうのです。ゆえに無政府主義者や社会主義者、また様々な方法で正気を失った様々な階層の人たちが出てくるのです。そして、社会を維持するのが不可能になるほど多くの精神薄弱者が出てくるまで、このような状況は続くことでしょう。人は下り坂になると、坂道を転がり落ちるボールのように、スピードが加速されます。その速度はどんどん速くなり、底に至るときには粉々に砕け散ってしまいます。

5. S.M.I. ヘンリー夫人：それは、主が問もなく来られるという事実を、非常に強く示すものではありませんか？

ケログ博士：私が皆さんにお伝えしたかったのは、まさにそのことです。私たちには、この世界がまもなく終わりを迎えるという事実の統計的な証明があります。主は、世界を滅ぼすためではなく、救うために来られるのです。私たちは、絶対的な混乱と破壊の時代に向かっています。人間は病気にかかりやすくなっていく一方です。老人の数も以前より少なくなっています。この50年で人類の体質は底が抜けたようになっていきます。主は人間を地球上で最も頑丈な動物として造られました。今日でも、よく訓練された人なら、その人に太刀打ちできる他の獣はいません。…

私がずっと不思議に思ってきたことが2つあります。ひとつは、これらの健康の原則の美しさであり、もうひとつは、私たちがそれらを高く評価していないことです。それはどうしてでしょうか？これらの原則がこの人たちに何ができるかを見てください。世界がやろうとしていることに、皆さんの注意を喚起したいと思います。天然痘が地域に入ってくると、医者は何をしますでしょうか？全員がワクチンを接種しなければなりませんと言います。インドでは、同じ注射器で人々の腕にワクチンを接種し、それによってハンセン病や肺病にかかっています。この国では、そのような方法

は許されません。隣の子供にワクチンを打った注射器が自分の子供に打たれることを、あなたは許さないでしょうが、子牛からワクチンを接種することは許されます。あなたは隣人の血液を恐れており、それには理由があるのです。

少し前にインドで、ある学校の160人の生徒に同じ注射器でワクチンを接種したところ、そのうちの60人の少女が3年間でハンセン病にかかったという事件がありました。考えてみてください。ワクチン接種は、完全に安全なものではありませんが、それには何らかの理由があるのです。結核を患った子牛からワクチンを接種した場合、肺病になってしまいます。つまり、完全に安全ではないということです。私は、原理的にそれよりも優れたものがあると信じています。私は、病気と病気の組み合わせをお見せしようと思っていますが、ワクチンを接種された人は、接種前よりも接種後の方が少しだけ活力が低下します。それは、タバコの使用に免疫ができた少年のようなものです。最初は気分が悪くなりますが、後には慣れて何とも思わなくなります。ただし、その少年には着実に害が及んでいます。

科学者の中には、地球上のすべての病気にワクチン接種が行われる時代がすぐにやってくると考えている人もいます。ロンドンのランカスター博士は、医学部でコースを履修している若者が、卒業する前に、その国で流行しているすべての病気のワクチンを接種する時代が来るだろうと言っています。それだけのワクチンをことごとく接種した人の余命は、あまり長くはないだろうと私は思います。天然痘にかかった人は、以前よりも肺病にかかりやすくなることが証明されています。

議長：それは証明されていますか？

ケログ博士：はい、この3ヶ月の間に集められた統計によって、天然痘にかかった後の人は、以前よりも健康状態が良くないことが証明されました。腸チフスでも同じことが言えます。腸チフスの犠牲者には、しばしば肺病が付きまといまいます。前にも述べたように、病気に対する免疫を得るこの方法というのは、病気には病気を、悪には悪を、毒には毒をもって臨むというものです。これがどの程度まで可能なかを見るのは、驚くべきことでもあります。

療養所(サニタリウム)の



ある女性が、一日に 800 回分の投与量のモルヒネを接種したことを覚えています。これは 40 人の男性を殺すのに十分な量です。事実上、彼女の体質は常に蝕まれていたにもかかわらず、彼女は何の害も受けていないようでした。このように病気には病気で対抗するのが人間のやり方であり、火には火で対抗するのと同じであります。

しかし、神は私たちに、人を病気の力の上に引き上げる力を持った真理を与えてくださいました。神は、私たちが従うならば、予防接種を受ける必要がないように私たちの体を変えてくれる原則を与えてくださいました。病気は罪の結果であり、罪は道徳的な病気を誘発します。

先日、ある紳士に会ったのですが、彼は私に、「自分は病気だ。少し余計に仕事をしなければならなくて、体調を崩した」と言いました。私は言いました。「あなたが体調を崩した理由は、働き過ぎではありません。あなたは、穴のあいた長靴を履いている人のようなものです。乾いた地を歩いている間は大丈夫ですが、水の中に足を踏み入れた途端に濡れてしまいます。あなたは悪い習慣によって体質に穴をあけ、その習慣に負けてしまい、今回のようなちょっとした過労で完全に壊れてしまったのです。悪さをしたのは、この小さな仕事ではなく、喫煙や食卓での大食が原因だったのです」。

30 年前、神は私たちに**健康**の原則を与えられました。もしそれらが守られていれば、私たちは世界で最も健康な民となり、どこにいても力を発揮し、全世界の模範となっていたかもしれません。サイクロンにも地震にもどんな病気にも、何ものにも殺されない民がこの地球上に存在する時が来るでしょう。神は私たちにこのような民となるチャンスを与えてくださってい

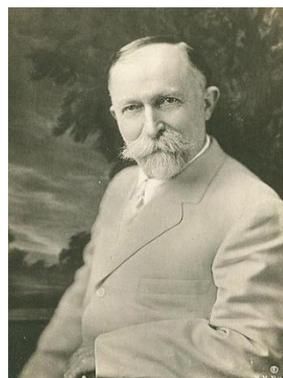
るのに、なぜ私たちはこのような民となるための原則を手に入れることができないのでしょうか。このような機会が私たちの目の前に提示されているにもかかわらず、よりによって私たちは自分自身を抑えることができないようなのです。

やがて、これらの病気が神に屈しなかったすべての人を打ちのめすほどの力と激しさをもって襲ってくる時がやって来ます。**ただ信じる**信仰だけが人に**勝利を与える**のではなく、人を**実行**へと導く信仰が**勝利を勝ち取らせる**のです。信仰だけではなく、**信仰がもたらす服従**が重要なのです。神への全き信仰を持っている人は、神の言われることをすべて信じ、神からあることをするように言われると、絶対的にそれに従うのです。1899 年 2 月 21 日 N/A, GCDB 45.3

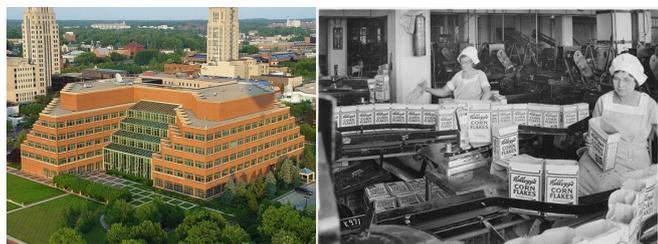
<https://iwillstanduponmywatch.com/wp-content/uploads/2021/01/Vaccination-Crisis-JH-Kellogg.pdf>

世界的に有名な、J.H. ケログ医学博士について

アメリカでケログという名前を出したら、この名前は誰もが知っている。コーンフレイクとかシリアルの子の名前である。実は、それは、かの有名な J.H. ケログ医学博士によって発明されたものであったが、ビジネス化したのはその弟ウィルキース・ケログであった。「コーンフレイクス」「グラノーラ」は世界的に有名な食品となった。



私は家族でアメリカ一周した時にミシガンにあるこの会社を訪問したことがある。大きな会社で、訪問する人に無料で 40 c m くらいの箱のサンプルを配っていた。



ケロッグ博士は、いろいろな健康食品、また健康器具を発明した発明家でもあった。

今、流行している「代替肉」はケロッグ博士が開発!!



つまり植物の大豆、麦を原料にしたそっくり肉のようなものである。

それも実はセブンスデー・アドベンチスト教会が先駆者である。アメリカには二大健康食品会社があった。その代替肉もジョン・ハーベイと弟のウィルキース・ケログが最初に開発したのだ。後にローマリンダ・フーズとワーディントンへと発展していった。1901年3月19日、ケログは、「プロトース」と呼ばれるナッツと穀物のブレンドの「肉の代替品」について最初の米国特許を取得した。

Loma Linda Foods の前には、正式には The Sanitarium Food Company という名前の Loma Linda Sanitarium ベーカリーがあり、1905年にカリフォルニア州 Loma Linda で営業を開始した。Loma Linda Food Company という名前の会社は 1933年に設立され、その時点でカリフォルニア州リバーサイド近くのラシエラに新しい生産施設を開設した。

会社名は 1989年に LaLoma Foods に変更され、1989年に同社は乳児用調製粉乳のブランドとラインをオランダの会社である NVNutricia に売却した。セブンスデーアドベンチスト教会は 1990年にオハイオ州のワーディントンフーズに会社を売却し、ワーディントンフーズは 1999年にケログ社に買収された。

ケログ社は 2015年、会社をアトランティック・ナチュラルフーズ社に売却した。 https://en.wikipedia.org/wiki/La_Loma_Foods#History

大豆ミルクの先駆者

ハリー・W・ミラー博士 - 「チャイナ・ドクター」と呼ばれた人

https://en.wikipedia.org/wiki/Harry_Willis_Miller より



ハリー・W・ミラー博士は、アドベンチストの医療宣教師として中国に 70年近く滞在し、医師、外科医、識字伝道師、食品科学者として活躍した。

ハリー・ミラー博士は、「アジアにおける現代的な豆乳ルネッサンスの創始者」であり、豆乳や大豆製品を開発・製造し、患者さんやスタッフ、アドベンチストのコミュニティに提供していた。また、ハリー・ミラー博士は 1930年代に乳児用豆乳を発明し、その粉ミルクをアメリカに持ち帰った。

1951年、ソヤラックの乳児用ミルクが牛乳よりも健康面で優れていることを AMA に説得するために 10年を費やした後、ついに AMA の食品審議会でも低アレルギー性乳児用食品として認められ、医師から処方されるようになった。

また、ハリー・ミラーは生涯に渡り、アジアを中心に 19のサニタリウムを設立し、それぞれのサニタリウムで看護師の養成を行い、教会、出版社、学校、大豆工場を建設して、教会への楔から発展し、各コミュニティを支援した。

ハリー・ミラー博士は、1953年に国際ナショナル・ニュートリション・ファウンデーションの傘下にニュー・ニュートリション・リサーチ・ラボラトリーを設立した際、「神の靈感を反証するためではなく、証明するために科学が使われる。私たちは、徹底した科学的研究がインスピレーションを裏付けるものであり、矛盾するものではないと常に確信することができる」と言われた。

ウィキペディアより：

「1894年にアメリカ合衆国のジョン・ハーヴェイ・ケログ博士によって発明され健康食品が販売されるようになった。シリアル健康食品として爆発的に普及した。シリアルは健康食品としてアメリカの朝食の定番となり、更には世界各国にも広まっていった。

1962年には日本法人も設立され、高度経済成長時代に健康朝食として大流行した。

ジョン・ハーヴェイ・ケロッグ（英語:John Harvey Kellogg, 1852年2月26日 - 1943年12月14日）は、アメリカの菜食主義のセブンスデー・アドベンチスト教会信者の医学博士。ケロッグ社の共同創始者。



ミシガン州バトルクリークのサナトリウムでホリスティック療法などの実践や健康食や健康器具などの開発販売を行い商業的に大成功を収めた。当時の健康ブームの火付け役ともなり、喫煙と肺癌の関係が一般的に取り沙汰される何年も前から喫煙の健康被害を警告していた。日本では現在でもシリアル食品のケロッグとして名が知られ、博士はその生みの親である。

ケロッグ博士の水治療法は、昔はアドベンチストの病院では盛んになされていた。バトルクリークサーモフォアも各地で販売されるようになり、その効能を証明した。

神は健康改革メッセージという、輝かしい光をセブンスデーアドベンチスト教会にエレン・G・ホワイトを通してお与えになった。1863年に、神は初めてホワイト夫人に健康改革の幻をお与えになった。そしてこのジョン・ハービー・ケロッグという人は、初期のアドベンチスト教会において医事伝道の事業をけん引した主だった人物の一人であった。彼がまだ若かった頃、彼の実家はホワイト夫妻の家の近くにあった。その頃に、ジェームスホワイトの出版事業をよく手伝ったことがあった。そしてホワイト夫妻は彼がとてもよく勤勉に働く青年で、将来有望であるということを感じた。

彼に学校に行って医者になるように勧めたホワイト夫妻は彼の学費も援助して、彼が医学校を卒業できるように手伝ってあげた。そして彼は医学校を卒業してからバトルクリークに戻ってきて、セブンスデーアドベンチスト教会の医事伝道事業の指導者、そしてサニタリアムの責任者になるように任命された。

彼はエネルギーにあふれた人で知識に富んだ人物だったので、サニタリアムはどんどん成長していった。間もなくミシガン州、全米全土において、このバトル

クリーク・サニタリアムの名が知られるようになっていった。そしてバトルクリークを通して神様の光が文字通り、ありとあらゆる場所に輝いていた。そして数人の大統領もバトルクリーク・サニタリアムに通って治療を受けた。

「高価でなく、巨大でなく、**家庭のようなサニタリアム**・療養所が、

気持ちの良い所にあるように、私たちは嘆願します。決して、決して、マンモスサニタリアム(療養所)を建ててはいけません。これらの施設は、小さなものにしなさい。キリストに魂を勝ち取る働きが完成されるように、療養所が沢山あるようにしなさい。しばしば療養所を都会で始める必要があるかもしれませんが、決して都会に療養所を建設してはいけません。建物を借り、都市の外に適当な場所を探し続けなさい。大きな建物によってでなく、**多くの小さな療養所**によって、病人に手を伸ばすべきです。それらは、闇に輝く光のようであるべきです」。RH 1905年2月2日(MM 323)。



エレン・G・ホワイトの勧告に従ったケロッグ博士の事業は、ソロモンの治世のように栄えて行った。この施設は、ケロッグ博士の指導のもとで繁栄し、アメリカにおける「最高のウェルネス・インスティテューション(健康施設)」の一つとなった。

1866年にセブンスデー・アドベンチスト教会が提唱した健康理念に基づいてスタートし、1876年から1943年まではジョン・ハービー・ケロッグ博士が経営していた。

ケロッグは中年までセブンスデーアドベンチストであり、セブンスデーアドベンチスト教会が所有および運営するバトルクリークサニサトリウムの最高医療責任者として名声を博した。療養所は教会の健康原則に基づいて運営されていた。アドベンチストは、菜食主義者の食事療法、アルコールとタバコの禁止、および運動療法を促進することを信じており、これらすべてケロッグが従ったものである。

ケロッグは光線療法の強力な支持者だったので、療養所は人工の日光浴を利用した。ケロッグは熟練した外科医であり、クリニックで貧しい患者にサービスを提供することがよくあった。



彼は予防医学に力を注ぎ、病気にならない生き方を来訪者に講義した。



彼は、天才的な医師で、絶えず執筆もしていたが、自分自身運動を怠らなかった。自転車に乗って運動しながら秘書があとから追っていき、彼が口述するのを筆記した話は有名である。

日光療法、運動療法、体操療法

神から与えられた彼のタレントは、東洋の賢者ソロモンのように繁栄を極めた。

あなたがたの神、主を信じなさい。そうすればあなたがたは堅く立つことができる。主の預言者を信じなさい。そうすればあなたがたは成功するでしょう」歴代下 20:20。



バトルクリークサナトリウムでの呼吸法（1900年頃）



しかし、大きくなり、繁栄するにしたがって、預言者の言葉に従わないでソロモンのように高慢になって、教会を「汎神論」というタイタニック号で二分する。彼はまた、優生学にのめりこんでいく。（「人類の遺伝的素質を改善することを目的とし、悪質の遺伝的形質を淘汰し、優良なものを保存することを研究する学問」）。

ついに、バトルクリーク・サ



ニタリウムの栄華は崩壊する。**1902年、大火事によって全焼したのである**。そのときケロッグは、ミシガンから、西部を汽車で旅行していた。サニタリウムの大火事の通報を受けると、その帰り道でさらに大きなサニタリウムの構想を描き、着工を手掛けた。

1903年、それは再建されたばかりでなく、**超拡大**された。

バトルクリーク・サナトリウムの衰退:

1929年のウォール街大暴落以前は裕福だった患者は、その後ほとんど療養所に来なくなった。財政は非常に困難になり、1933年に複合施設は管財人の下に置かれた。療養所は第二次世界大戦が始まるまで営業を続けた。病院を必要とする米軍は2,341,000ドルを支払った。パーシージョーンズ陸軍病院の創設に移った。複合施設は後に連邦センターに改築され、現在はHart-Dole-Inouye 連邦センター。

https://ja.wikinew.wiki/wiki/Battle_Creek_Sanitarium#Hydrotherapy

エレン.G. ホワイトの勧告:

「**サニタリウム - 療養所とは何か?**癒しの場であり、改革が行われる場であり、苦しんでいる人類のために神が与えた施設を使って、若い男女が教育を受ける場

でもあります。神はお互いを祝福するために私たちをこの世に置いてくださったのです。私たちは、このサニタリウム -- 療養所が学校の生徒たちに最高の医療宣教活動の代表を提供することを望んでいます。神は、学校の生徒たちやサニタリウム -- 療養所の看護師やヘルパーたちが、すべてのことにおいて完璧になるように努力することを望んでおられます。神様は、私たち一人一人がクリスチャンとしての人格を完成させることを望んでおられます。しかし、そのためには、神への恐れと愛の中で生き、働かなければなりません」。NebRep, February 28, 1905 par. 9

「私たちの上には大きな光が輝いていますが、私たちはその光をどれだけ世界に向けて発信しているでしょうか。天使たちは、真理の原理を実際に実行するために協力してくれる人間を待っています。この仕事の多くは、私たちのサニタリウム -- 療養所や関連企業の協力によって行われることになっています。これらの施設は、神の記念碑となり、神の癒しの力が、高貴な人も下賤な人も、富める者も貧しい者も、すべての階級に行き渡るようにしなければなりません。キリストのためにこれらの施設に投資されたすべてのドルは、寄付者と苦しんでいる人類の両方に祝福をもたらします」。CH219.1

「バトルクリーク・サニタリウム - 療養所は、大きすぎます。やって来る患者の面倒をみるのに、非常に多くの働き人が必要になるでしょう。あの施設へやって来る患者の十分の一が、一つの医療伝道センターで最善の処置を受ける人と同じくらいの数です。万物の終わりは間近であると世に警告するために、主がなさりたかった大いなる働きを知らないでいる『すべての都市』に『センター』が設けられるべきです。『なすべき働きは、一か所でも多くあるべきである』と、偉大なる教師は言われました」。8 T 205

「働きかけるべき都市は、沢山あります。医事伝道の働きは、数か所のセンターに限られるべきではありません。…ながらくバトルクリーク・サニタリウム -- 療養所は、私たちが営む唯一の医療機関でした。しかし、療養所が、どの大都市の近くにも設けられるべきだと光が、何年間にもわたって、与えられてきました。メルボルンやアデレードのような都市の近くに、療養所は設けられるべきです。…『小さな療養所』が、多くの場所に設けられるべきです」。MM 326、327 (K39233-1905年)

筆者の本棚に、David Lee のリサーチした「バトルクリーク物語」がある。バトルクリーク・サニタリウムから、ローマリンダに至るまでの SDA 医療機関の経緯を詳しく書いたものである。彼の父は、「アウトポスター都市伝道」を書いた方である。

“Ministry” 誌より引用しよう：

<https://www.ministrymagazine.org/archive/1971/03/is-the-sanitarium-obsolete>

1880年代、ミシガン州バトルクリークに新しい医療機関が開設されると、ジョン・ハーベイ・ケロッグは、その利点を説明したパンフレットを送付した。ジョン・ハーベイ・ケロッグが提案した変化は、実際に英語に新しい言葉を加えた。1880年代初頭にケロッグ博士が作成した資料には、“Battle Creek Sanitarium” と印刷されていた。やがて、“サナトリウム Sanatorium” という言葉は辞書に載っているが、“サニタリウム Sanitarium” は載っていない」という間違いを指摘する手紙が届くようになった。臆することなく、医師は「すぐに辞書に載るでしょう」と答え、その通りになった。「新しい政策には新しい名前が必要だ」とケロッグ博士は書いている。ケロッグ博士はこう書いている。「サナトリウム」という言葉は、ウェブスターの辞書では、イギリスで病人兵士のための保養所を意味する言葉として定義されていた。2文字変えるだけで、「サナトリウム」は「サニタリウム」になった。

現在の Dorland's Medical Dictionary, 24th edition, 1965 では、サニタリウムを次のように定義している。

健康増進のための施設。この言葉はもともと、セブンスデー・アドベンチストがミシガン州のバトル・クリークに設立した施設を指す言葉で、精神病や結核の患者をケアする施設と区別するために作られたものである。

しかし、この言葉は、教団文化の中で、徐々に捨てられつつある。カリフォルニア州のグレンデール療養所・病院は現在、グレンデールアドベンチスト病院、マサチューセッツ州のニューイングランド療養所・病院は現在、ニューイングランド記念病院、オレゴン州のポートランド療養所・病院は現在、ポートランドアドベンチスト病院となっている。また、メイン州ブランズウィックにある私たちの病院のように、名前から単語を削除したところもある。現在はパークビュー・メモリアル・ホスピタルとなっている。

この変化は、時代の移り変わりと特定の基本原則の放棄による微妙な背教を意味しているのだろうか、強調事項の変更なのか、それとも現代のニーズに合わせた単なる近代化なのだろうか。

まず最初に、サニタリウムという名称はインスピレーションで作られたものではないことを認識しておくべきだと思う。この言葉は、ジョン・ハーベイ・ケロッグ博士に由来しており、パウエル氏が引用した資

料は、ワシントンD.C. のホワイトエステートを通じて検証されている。「San サニ」は、1890年代後半から1900年代前半のセブンスデー・アドベンチストや後援者にとって、ある種の概念を意味していた。しかし、当時の医学は、当時の馬車と現代のジェット機が違うように、現代の医学とは異なるものだった。馬車は未舗装の道路を時速10マイルで走るが、ジェット旅客機は成層圏を時速5,000～6,000マイルで走る。しかし、どちらも車輪の原理を利用している。車輪は、その姿や運ぶものが大きく変わったとはいえ、決して時代遅れではない。医学が激変したからといって、必ずしも基本原理が陳腐化したわけではない。

基本原則の見直し

それでは、1890年代のセブンスデー・アドベンチストの医療機関を特徴づけていたこれらの基本原則が時代遅れになっていないかどうか、いくつか見直してみよう。これらの原則について、おそらく最も簡潔にまとめられているのは、6T219～228ページである。この記事は、「私たちのサニタリウム--療養所における神のデザイン」というタイトルで、1890年代に書かれたものだ。この短い文献は誰もが読むべきもので、主なポイントは次のように思われる。

1. これらの施設はエホバの代表であり、エホバの愛を示すためのものである。
2. これらの施設は、実践と健康教育を通して、健康的な生活の原則を提示すること。
3. これらの機関は、優れた科学性を有するものである。
4. これらの施設は、患者の肉体的なニーズだけでなく、精神的なニーズにも応えるものである。
5. 合理的な治療を行うこと。

これらの原則については、それぞれ詳しく説明することができるが、ご紹介した記事で効果的に説明されているので、今回の私の目的はそれではない。むしろ、私が強調したいのは、これらの基本的、基礎的、霊的な概念がセブンスデー・アドベンチストの医療機関を作っているということである。その結果、最高の医療を提供することができるのである。

今日、私たちは教会として、大学病院、地域病院、リハビリテーション施設などの専門医療センター、介護施設、老人ホーム、療養施設、精神科など、人々にケアを提供するさまざまな種類の医療機関を運営している。これらの病院は、それぞれのニーズに合わせて、独自の貢献をしている。しかし、これらすべてにおいて、上記の原則が関係している。例えば、"God's

Design in our Sanitariums" という記事で紹介されている基準で評価した場合、私たちの施設はどのように評価されるだろうか？

1. 私たちは、外見、ビジネス上の取引、人事方針、そして創造主としての役割を強調する安息日の遵守において、宇宙の君主であるエホバを本当に代表しているか？
2. 私たちは、健康的な生活に関する神の高い原則を表しているか？私たちは地域社会に教育的影響力を持ち、あらゆる関連性を持つより良い生活様式を提示しているか？これはかつてはパーラー・トークで行われていたが、パーラーとは何か？私たちの病院では、地域社会を教育するための新しい方法を試みている。「禁煙5日プラン」は非常に効果的に使われており、このプログラムを使い続けることができる。また、地域の学校では、1年半の間に9つのプログラムを実施し、4,960人の生徒に「スモーカーズ・ダイヤル」「減量プログラム」「スリムナスティックス」「ルメイの自然分娩クラス」などを提供している。また、フィットネスへの関心が高まっていることも実感している。ホスピタルウィークには、身長、体重、血圧、バイタル容量、コレステロール値を測定する健康診断プログラムを実施した。最低限の宣伝をただけなのに、270人もの地域住民が病院の廊下に集まってきたのだ。病理医はしぶしぶコレステロール値の調査に同意したが、その結果には驚いた。コレステロール値が280mg以上の人が25%もいたのだ。そこで彼は、比較のためにセブンスデー・アドベンチストのグループを検査することを提案した。キャンプミーティングで同じテストを行ったところ、セブンスデー・アドベンチストの17.7%がコレステロール値が280mg以上であったという結果が出た（特に興味深いのは、50歳以下の非セブンスデー・アドベンチストのコレステロール値は平均16%であるのに対し、セブンスデー・アドベンチストのコレステロール値は平均0.6%であるという事実である。メイン州のブランズウィック地区では、伝道集会に合わせて監督付きのフィジカル・フィットネス・プログラムを実施している)。
3. 私たちは、今日求められている科学的に優れた高い基準を満たしているか？私たちの教育機関は、適切な団体から完全に認定されているか。私たちは科学の進歩に追いついているか？小さくても、凡庸さの言い訳にはならない。私たちの施設は11年前、35のベッドと最低限の設備でスタートした。今日では48ベッドにまで成長し、設備の改善を続けている。外科、婦人科、産科、内科、麻酔科、病理、放射線科、泌尿器科、眼科、小児科の資格を持った専門家が診療にあたっている。また、集中治療室と冠動脈治療室があり、最近で

は、この地域で唯一の心肺機能診断・治療室が開設され、資格を持った技師がいる。現在、X線部門を拡大し、新しいイメージインテンシファイアを導入している。しかし、医療機関が地域社会から医療面で独立することはますます困難になってきていることを実感している。法律で定められた地域医療プログラムは脅威となる。私たちは、彼らの方針を導くことができると考えている。この地域の3つの病院が参加して、このようなグループが発足したのは、私たちのリーダーシップがあったからである。これは、私たちの存在理由を定義し続けることができる、既成の魅力的な視聴者である。

4. 私たちは、患者さんの身体的なニーズだけでなく、精神的なニーズにも対応しているか？患者さんは、私たちの施設での態度の違いを感じているだろうか？多くのセブンスデー・アドベンチスト以外の労働者を雇用する必要がある今日、私たちはこの重要な要素を薄めていないだろうか、それともあらゆる機会を利用して精神的な強調を強化しているだろうか。新入社員に「癒しのミニストーリー」という本を渡すと、私たちがやろうとしていることを理解してもらえることがわかる。実際、SDA以外の人を雇わなければならないというニーズを、相対的なアシストに変えることもできるし、少なくともチャレンジだと考えることもできる。私たちと一緒に働く人たちは、私たちのありのままの姿を知ることができる。彼らは何を見ているのか？もし私たちがより良い生き方をしているなら、彼らはそれを見るべきであり、何人かはそれを見ている。最近、私たちの従業員の中から2人がバプテスマを受けたが、彼らの最初の接触は病院で働くことだった。もう一人は今、勉強をしている。「パーラー・トーク」は個人用のテレビを使って近代化された。これらのユニットでは、毎日「Voice of Prophecy」、「It Is Written」、食生活のヒント、安息日のプログラム、その他のインスピレーションを与える資料を放送している。私たちのチャプレンはこれらのプログラムを企画し、電子「パーラー・トーク」を効果的に活用している。いつの安息日でも、成長しつつある新しい教会に座っていると、以前の患者が興味を持っていたり、すでにバプテスマを受けていたりするのを見ることができる。最近では、飛行機事故で婚約者を亡くした見知らぬ女性がパークビュー記念病院を訪れ、事務員にチャプレンに会いたいと伝えてきた。彼女は自分で診断したのである。彼女には霊的な助けが必要で、どこに行けばその助けが得られるかを知っていた。
5. 合理的な治療。治療的虚無主義者、つまり薬をほとんど使わず、特定の必要性を満たすために賢明に使う医師は、よく訓練された医師である。彼の処方是非常に選択的である。彼は、特定の目的の

ために特定の薬を処方します。これが私の考える合理的な治療法である。しかし、治療には、適切な薬を選択的かつ慎重に処方するだけでなく、病気の原因とその予防を正しく理解することで、病気の予防と治療を行うという要素もある。病気を予防するための健康教育の必要性は、セブンスデー・アドベンチストの医療機関の大きな責務であり続けている。

教育と疾病予防という私たちの仕事は大きなものである。皆さんは、マサチューセッツ州フラミンガムで19年間にわたって行われてきた、冠動脈疾患や脳卒中の素因を調べるフラミンガム研究をご存知だろう。5,000人もの人々を追跡調査した結果、以下の4つの要因がこれらの病気を引き起こす上で重要であることが明らかになった。

1. タバコを吸うこと
2. 肥満
3. 血圧の上昇
4. 血中脂質の上昇

このプロジェクトの責任者である Kammel 博士は、これらの事実に対する患者の反応を観察している。

冠動脈リスクが認められている患者がいて、医師は体重に気をつけ、低脂肪食にし、たばこをやめるように言う。その患者は、「そんなことは義理の母にでも頼めばいいじゃないか」と言う。彼が求めているのは、自分の悪い習慣の影響を打ち消すための薬なのだ。

私たちの健康教育とフィジカル・フィットネスのプログラムは、人間を動けなくするこれらの病気を撲滅するために特別に作られている。結局のところ、脳卒中の後、泣き叫んだり、シャツにシリアルをこぼしたりしている人は、棺桶に入っているのと同じくらい効果的に動けなくなっているのである。

時代遅れにならない基本概念

大学の医療センター、アドベンチストのコミュニティ病院、リハビリテーションセンター、精神科病棟、療養所、老人ホーム、介護施設、診療所などでは、かつて療養所が行っていたように、これらの基本的な概念を実施することができる。これらの原則は時代遅れではない。サニタリウムという言葉は、アドベンチストの施設の商品名になり得たかもしれないが、それが実現しなかったことは、誰もが認めざるを得ないと思う。しかし、「San」が意味する原則は、最初に提案されたときと同じように、関連性があり、重要であり、現代的です。私たちの医療機関は、その規模、名称、使命にかかわらず、ダニエルとジョセフがしたように、「エホバの代表」として、道徳的、霊的な力をもって

世界に光のチャンネルを示すことができるのである。実際、これが成功の保証となります。

主は、療養所の繁栄は、医師の知識や技術だけではなく、神の好意に依存することを明らかにされました。療養所は、神が宇宙の君主として認められている施設、神の特別なスーパービジョンの下にある施設として知られるようになりました。... もし、神が認める方法で実施されれば、この施設は大きな成功を収め、世界中の同種の施設の中で先んじることができるだろう。

サニタリウムという名称は靈感によるものではないが、アドベンチストの医療機関が従うべき原則は靈感によるものである。これらの原則は、これまでも、そしてこれからも、時代遅れになることはない。

ジョン・F. ケロッグのバトルクリーク・サニタリウムは、世界的な医療者に多大な影響を与えた。



私は、ある自然療法家にカリフォルニア、サンディエゴにある、「ヒドウン・ヴァーリー・ランチ」というところに連れて行ってもらったことがある。Dr バーナード・ジェンセンの経営するいわゆる「サニタリウム」であった。

広い農場で、自然療法をしていた。美しい静かな環境であった。水治療もしていた。彼はこう言っている「ミシガンにある、バトルクリークのジョン・ハービー・ケロッグは、そのことを証明した。私は彼が腸管内菌叢について教えてくれたことに感謝する」と。



19世紀の半ばに、自然療法を推奨するある有名人の本の表紙に、ケッログ博士 (SDA)、セバスチャン・クナイプ (ドイツの神父)、Dr バーナード・ジェンセン (P h D) 等々が載っていたことがある。セバスチャン・クナイプについては後述する。

興味深い神の摂理：

- 興味深いことに、宗教的再臨運動が、アメリカで19世紀の半ばにウィリアム・ミラーによって起こされていたときに、ジョセフ・ウオルフがドイツで再臨運動を起こしていた。
- そのように、19世紀の半ば、預言者、エレン・G. ホワイトによって示された健康改革、医療改革がアメリカでケッログ博士によって実施された同じころ、同じようにセバスチャン・クナイプによる自然療法、健康改革がドイツで起こっていた。私は、自然療法家からもらったセバスチャン・クナイプの本を持っている。それを見ると、バトルクリーク・サニタリウムでやっていたような自然療法であることに驚いた。

それもここで紹介して、SDAの刺激になればと思っている。

「生かす力」2007年N1号より要約：南ドイツ/バード・ヴォーリスホーヘン

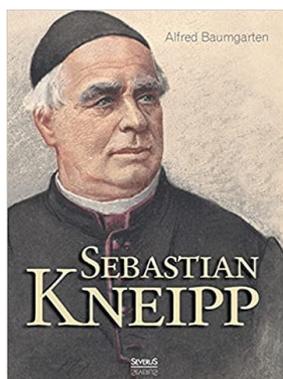
「体には治す力がある」を実践した自然療法の父、セバスチャン・クナイプ

クナイプ式水治療法、運動療法、食事療法、植物(薬草)療法、規律療法の五つを基本に、生活の中のさまざまな行為を利用しながら、体の不調を治すクナイプ自然療法。

薬にたよらない医療の原点がここにある。

クナイプ自然療法の生みの親、セバスチャン・クナイプ神父

クナイプ自然療法の発祥の地であり、ヨーロッパ全土の自然療法のメッカともいえるバード・ヴォーリスホーヘン。人口1000人足らずの小さな村が、年間7



万 5000 人ものが治療に訪れる「療養の街」に発展したのは、ひとえにセバスチャン・クナイプ神父が提唱した自然療法によるもの。

そのクナイプ自然療法とは、「クナイプ式水療法」、「運動療法」、「食事療法」、「植物（薬草）療法」、「規律療法」の五つを基盤としており、今も

ドイツでは保養地における治療法の原点として、幅広く実践されている。

自然療法の原点は、神父自身の治療体験にあった

1821 年、セバスチャン・クナイプは、南ドイツ・アルゴイ地方の貧しい機織り職人の家に生れた。24 歳の時、彼は貧しさゆえの栄養不足と、過酷な労働による疲労から、肺結核を患った。

その後、病気を抱えながら、27 歳でミュンヘン大学神学科に入学。そして、大学の図書館で、「脅威なる水の治癒力」と題された一冊の本に出会う。この本に感銘したセバスチャン・クナイプは、早速、自身の肺結核を治療すべく、ドナウ川の冷水に脚部を浸す方法を試みる。すると、水に入るまではぐったりしていた体が、冷水浴の後には生き返ったかのように変わるのを実感した。「この方法ならきっと体は良くなる」、そう確信したセバスチャン・クナイプは、冷水に脚部を浸しては全速力で走って家に帰る・・・という、「冷水浴」プラス「運動」の組み合わせを毎日繰り返した。

最初に直感したとおり、やがて彼の体は、何事もなかったかのように元気を回復。こうして彼は、冷水による治癒力の効果を、身をもって体験したのであった。

治療行為と異端裁判の繰り返しの末に

神学校を卒業して、30 歳で神父になったクナイプ神父は、たまたま身近でコレラになった信者に、自分が体験した「冷泉療法」を勧めたところ、その人の病気が消えてしまった。それをきっかけに、助けを求める人々を「冷泉療法」で治療するようになる。また、神父として信者の臨終の床に呼ばれると、そこでも治療して治してしまうこともあった、という。

しかし、その噂が教会の上層部の耳に届いて、「怪しげな治療をする悪い神父」と非難され、僻地の教会

に左遷される。それでも神父を頼って訪れる患者の数が減ることはなく、頼られては治療し、また上層部ににらまれては左遷される・・・を繰り返して、何度目かの左遷で、ヴォーリスホーヘンという小さな農村に着任する。

すでに神父は治療家として有名になっていたが、ヴォーリスホーヘンへの赴任を機会に治療活動を終わることを決意し、最後の締めくくりとして、自分の治療の実践法を記した「私の冷泉療法」を出版する。ところが、この本によって神父はますます有名になり、さらに多くの患者が訪れてくる。そのため、やむなく治療を再開。その結果、怪しげな治療をする神父として裁判にかけられることになる。

しかし、あまりにも多くの患者の病気が治っている事実、裁判官は無罪と判決。さらに、その裁判官までもが、神父に治療を依頼してきた。

裁判で無罪になってからは、神父の信奉者は国外にも広がっていく。近隣諸国の王室、アラブの王様、インドのマハラジャ、そしてアメリカの大統領までもが神父の治療を受けに訪れる。やがてローマに赴き、法王のレオ八世の前で体の治癒力について講演。また法王の求めに応じて治療を行い、ついに「クナイプ式水療法」はローマ法王庁公認の治療法として認められるに至った。

五つの自然療法を統合してクナイプ自然療法を確立

若い頃、貧しかった神父は多くの貧しい人々を病から救うが、決して治療費を受けることはなかった。

しかし、多くの患者からの献金や、治療を受けた内外の権力者たちから支援金が寄せられ、神父の資産は、当時ドイツで一番の権力者であるビスマルク宰相の資産に匹敵するほどの額に膨れ上がる。そこで神父は、その資金で治療所を運営するための財団をつくり、ドイツを初め、周辺諸国にクナイプ療法のクリニックを開設していく。

また、神父自身が体得した理論を科学的に裏付け、さらに高度な治療法を確立するために、多数の医学者や治療師を招き、「クナイプ式水療法」、「運動療法」、「食事療法」、「植物（薬草）療法」、「規律療法」の五つを基盤とした、クナイプ自然療法の体系を確立することになる。

体はもともと病気に対する治癒力を持っており、その能力は日常生活の改善、運動と休養のバランス、冷水の刺激、植物の有効成分などによって活性化（強化）

することができる—これがクナイプ自然療法の理念である。

そして神父は、ここヴォーリスホーヘンに運動療法やリラクゼーションのための広大な公園(クアパーク)をつくり、また体の治癒力を助ける野菜やハーブを栽培。1891年には、治療に必要なハーブ薬品を製造するために、薬剤師のレオナルド・オーバーホイザーとともに「クナイプ・ベルケ社」を設立。同社は現在も、ヨーロッパを代表する植物成分による製薬会社として信頼されている。



自然療法のメッカ バード・ヴォーリスホーヘン

クナイプ神父が左遷の末にたどり着いた当時のヴォーリスホーヘンは、人口1000人足らずの小さな村でしかなかった。しかし、神父が著した「私の冷泉療法」によって、治療を求める多くの人々が訪れるようになって、やがて治療施設や滞在施設が作られ、村は大きな発展を遂げていく。

1897年、クナイプ神父は聖ドミニコ修道院でその生涯を閉じることになる。しかし彼の死後も、クナイプ自然療法の信奉者や医師などの後継者によって、その治療が継続される。そして、1920年、バイエルン州庁よりバード(BAD)の称号が与えられ、クアの街(クアオルト)として公認された。

現在、街の移住人口は約1万5000人で、治療のための宿泊施設が200軒ほどあり、年間7万5000人もの人々が治療に訪れている。そのうちの約3割が長期滞在者なので、年間の総宿泊数は140万泊にも上るといえる。

クアオルトという療養の街

ドイツには、病院による医療のほかに、「クア」というもう一つの医療体制がある。クアというのは日本語にすると「療養」という意味で、その「療養」を

行う街をクアオルトという。ドイツ国内には、それぞれの自然特性を利用したクアオルトがたくさんあり、バード・ヴォーリスホーヘンもその一つである。

クアオルトは街全体が医療の町になっていて、療養の人々はそこに長期間滞在して、病気の治療とともに、体質から精神的なものまでも改善させる、いわゆる根本治療を行う。また、再発させないために、生活全般にわたるセルフケアのトレーニングを行う。

滞在は、経済的に余裕があれば高級ホテル、安く上げたい人にはペンション、ホテルと病院の中間的なイメージのサナトリウムを選ぶことができる。もちろんホテルにも医師がいて、さまざまな治療施設がある。

クア(療養)の生活は、「リゾートホテルへの長期滞在」という感じで、日本で考える「病院の入院生活」というイメージではない。クアオルトでの滞在治療には治療費はもちろん、滞在費に至るまで健康保険が適用される(病気の状態によって保険の適用額が異なる)。

憩いの遊歩道・セバスチャン・クナイプ通り

バード・ヴォーリスホーヘンの街の中心には小川が流れ、その流れに沿って「セバスチャン・クナイプ通り」と名づけられた遊歩道がある。その中ほどに大きな噴水があり、セバスチャン・



クナイプ神父の大きな銅像が、カフェテラスやベンチでくつろぐクアの人々を見下ろしている。遊歩道の周りには、さまざまな娯楽を提供する「クアハウス(社交場)」や、屋外コンサートホール、処方箋に従った料理を出してくれるレストラン、カフェ、植物成分を主成分にした薬やサプリメントを扱う薬局、日用品のお店などが並んでいる。

水路やさまざまな噴水、花壇、休憩用のベンチなどが配置されているクアの人々は、治療の合間にこの界

限でお茶を飲んだり、ダンスやコンサートを楽しんでいる。そうした楽しみもまた、クアの人々にとって治療の一つなのがある。

そして街には、クナイプ神父が創設した病院「セバスチャニウム」を初めとして、自然療法のクリニックがたくさんある。また、クナイプ神父の足跡をたどる博物館や、ゆかりの教会などがあり、最初の治療館も保存されている。

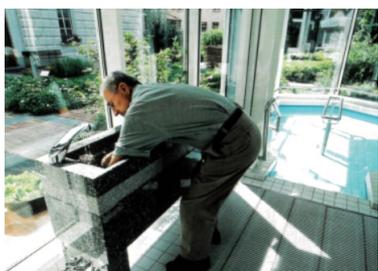
治療の公園・クアパーク



クアの街には、広くて緑豊かなクアパーク(治療の公園)が必ずある。クアパークはクア(療養)の人々が治療のために利用するもので、その利用にはドクターの処方箋も必要だ。



クアパークは、ウォーキング(運動療法の一つ)のための遊歩道、リラクゼーション(精神療法)のためのベンチや東屋、呼吸療法を助ける樹木(森林浴)や噴水(マイナスイオン浴)、日光浴療法のための良いベンチ、クナイプ式水療法のための水槽(足浴用、腕浴用)、露草踏み療法(朝露の降りた芝生の上を裸足で歩く)のための芝生など、散歩しながら、さまざまな自然療法が行えるように設計されている。



また園内には教育用のハーブガーデンや菜園があり、治療用の薬草や食事療法に使用される野菜が

栽培されていて、クアの人々は散歩の合間に植物療法の知識を得ることができる。

公園を治療の場所にするクアパークは、クナイプ神

父によって考案されたもので、現在、ドイツではクアの街には無くてはならない治療施設の一つである。

規律ある生活と緑の環境が体を治す

クアの街は何事もクアの人々が優先で、道路を渡る時には車が止まってくれる。

街のあちこちに、「静かに」という小さな看板がさりげなく置かれている。緑豊かなクアパークで、ゆっくりとウォーキングする人、ベンチでリラクゼーションの人、日光浴の人。それらは、じつにのんびりとしたやさしい光景。これらは、リハビリや生活習慣病の治療のために滞在するクア(療養)の人々である。

日本の病院のように、ベッドに拘束されない、パジャマも着ていない。日常的な生活を送りながら、自らの治癒力を高めて、体の回復を図る。それがクアの生活なのである。

しかし、その背景には医師の診察によるクアの処方箋がある。療養者は、食事、運動、休息、入浴、呼吸、睡眠などの二十四時間の生活を、その処方箋に従って進めていく。もちろん、症状に応じてさまざまな治療やハーブ療法などが生活の中に織り込まれる。ハリやマッサージ、水治療などの治療には、専門の療法士があたってくれる。

ドイツを初め、ヨーロッパで見直される自然療法

自然療法の長い伝統を保持してきたドイツだが、現代(化学)医療の発達によって、保養地の自然療法は古い医療というイメージを持たれていた。しかし、薬の副作用や、現代医療では体質病、生活習慣病などの治療が難しいことが分かってきたため、今、改めてクナイプ自然療法が注目され、また、クアの街に滞在して健康回復を図る人々が増えているという。



ドイツ政府もまた、自然療法によるセルフケアの啓蒙に力を入れており、それが国の医療費負担の削減に寄与している。

クナイプ財団による最初のクリニック「セバスチャニウム」

街の中心に、クナイプ神父の設立した本格的なクリニックの第一号、「セバスチャニウム」がある。ここ



では現在も、120年前にクナイプ神父や医師たちによって確立されたクナイプ自然療法による治療が続けられている。

クリニックの施設構成は日本の病院とは大きく異なる。患者の個室や診察・検査室以外は、クリニックの大半をさまざまな自然療法の治療室が占めている。

クナイプ式水治療室、治療浴室、薬草浴室、湿布室、吸引療法室、マッサージ室、物理療法室、鍼灸室、運動療法室、水中運動のための室内プール、光線浴のためのソラリウム、治療用のティールーム、食事療法のための食堂など等。

薬一辺倒の治療に慣らされてしまった我々日本人には、クリニックの内容の余りの違いに驚くばかりである。このクリニックでの治療対象は、リウマチ、糖尿病、心臓・循環器系の疾患、喘息、身体機能の低下、自律神経の障害、不眠症、慢性疲労、免疫不全、神経痛などの痛み、消化器障害、泌尿器と婦人科の障害、病気の回復期における諸症状、などと多岐に渡る。

クリニックのベッド数は186で、医師は10名(ほとんどが自然療法医の有資格者)。さらに、治療スタッフとして温泉治療師、マッサージ師、運動療法師、整体師、鍼灸師、薬剤師、管理栄養士、看護師、などが常駐している。

さらに院内には、患者専用の公園、花園、娯楽室、カフェ、おしゃれなレストラン、それに加えて患者のためのビヤレストランまである。

このクリニックを運営するのは、クナイプ神父が設立したクナイプ財団なので、院内には大きな教会があり、看護師の多くが修道女であるのも特徴的である。また、病院とは思えない優雅なテーブルデコレーションの患者食堂に続いて、クナイプ神父が患者の問診をした執務室がそのままの姿で残され、今も使用されている。

対症療法だけではなく、体質や生活習慣、精神面までの根本治療

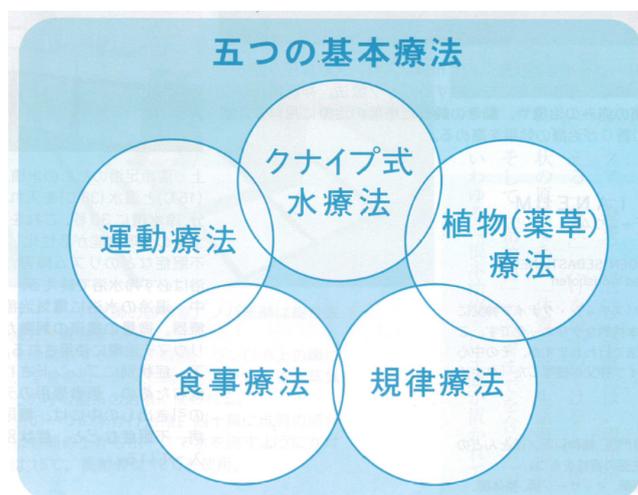
ここ「セバスチャニウム」も含めて、クア(療養)における治療法は、現在抱える「症状」だけを治すのではなく、症状の原因である「体質」や「生活習慣」、そして「精神面」の改善までを含んだ、いわゆる「根本治療」に主眼が置かれている。

したがって治療は、体質や精神面をつくり直すための「クナイプ式水療法」「食事療法」「植物(薬草)療法」「運動療法」「規律療法」の五つが基本になっており、さらに症状や状態に応じて電気治療、光線療法などの物理療法や、鍼治療など、さまざまな治療法を組み合わせられて処方される。

治療プログラムはクアドクター(総合医)によって処方され、専門的な部分は専門医が担当する。そして水治療、鍼やマッサージ、物理療法などの、専門家の手を必要とする治療は療法士が行ってくれる。そのためクリニックには、たくさんの療法士が常駐している。

薬ではなく、さまざまな「治療」の組み合わせと、本人のセルフケアによって行う医療は、日本の多くの医療のように「薬を飲みながらしばらく様子を見よう」というものではなく、生活行為のすべてを利用しながら、患者自身に積極的に体を治させる治療法である。クナイプ自然療法の治療プログラムは、患者個々人の病歴や症状に合わせてたくさんの自然療法の中から組み合わせられてつくられるので、まさにオーダーメイドの医療といえる。

クナイプ自然療法の医学的効用



水治療法の生理作用と効果

- 抹消血管の膨張と収縮によって、血液の循環が高まる
- その結果、新陳代謝が高まり、体内に蓄積されている不要物の運搬が活性化する
- 血液の循環が高まることで、免疫力が向上する
- 筋肉の緊張が緩和して、体全体がリラックスする
- 体の基本的な生理反応(能力)が高まる
- 体の自己調整能力(ホメオスタシス)が高まる
- 自然治癒力が活性化する
- 刺激に対する体の抵抗力が強化される
- 心身のバランスが安定する
- 冷水(冷たさ)は精神力を鍛える
- 温水と冷水の交互浴は、活力を生み出す
- 弛緩と緊張を繰り返すことで、自律神経のバランスが調整される

水の利用方法

- 冷水・温水を利用して刺激を与える
- 水圧による刺激を与える
- 機械的に作り出した水流で刺激を与える
- 体に電流の刺激を与えるために水を媒介として利用する

冷水刺激により引き出される生理反応

- 皮膚の反応(感知能力)を動かす
- 体全体の反応、あるいは局所の反応を動かす
- 神経系の反応を動かす
- ホルモン分泌の反応を動かす
- 免疫を活性化する
- 精神力を強化する

クナイプ自然療法は、19世紀半ばにセバスチャン・クナイプ神父によって始められた水療法を中心にした治療法である。クナイプ神父のもとに多くの医師や医学者が参加し、さまざまな自然療法が検証された結果、基本的な必須の治療プログラムとして、五つの治療法の組み合わせが考え出された。

クナイプ自然療法では、「クナイプ式水療法」「植物(薬草)療法」「運動療法」「食事療法」「規律療法」の五つが基本治療として必ず適用される。その理由は、この五つを相乗させることによって、心身全体に理想的な効果を引き出し、引き出すことができるからである。さらに、その他のさまざまな自然療法が必要に応じて処方される。

クナイプ自然療法は、病気の症状を化学薬品などで強制的に抑えるのではなく、病気のもとになっている体の仕組みそのものの改善に主眼を置いている。

そこで、食事、運動、休養、精神バランス、生活リズムなどの、心身の形成や生理活動に関わるさまざまな領域を網羅し、体の自然治癒力や修復力を利用して、病気の改善や体の機能回復をはかるのである。

利用する薬効成分も、副作用の無い(少ない)植物成分を基本にしている。

①クナイプ式水療法

クナイプ式水療法は、水温(冷水・温水)による刺激や、水流、水圧などを利用して、体の生理反応を活性化させ、身体機能の改善、自然治癒力の活性などを図る治療法である。

クナイプ式水治療には、冷水浴、温水浴、温冷交互浴、注水、湿布、清拭、蒸し風呂などと、水の使い方が100種類以上もあり、目的に

応じて細分化されている。そのため、個々の患者の病状に合わせてきめ細かな治療が可能で、幅広い病気や症状に応用できるのが特徴である。

クナイプ式水療法に、運動療法、植物(薬草)療法、食事療法などを加えることによって、生活習慣病の体質を改善し、老化による身体機能の低下を回復させる、などの効果を得ることが出来る。

水の使い方は、手や足を冷水に浸して刺激を与えるものから、体の局部にホースで流水の刺激を与えるもの、温水と冷水を交互に浴びるもの、機械的に作り出した水流を利用するものなど等、実に様々な方法がある。

冷水治療

水の刺激を与える治療法である。

最もポピュラーな方法に、膝下までの冷水の中を水鳥のサギのように足を上げながら歩く方法がある。これを終えた後には、抹消部分の血液循環が高まり、その結果として免疫力が活性化し、自律神経も調整されて、体の全体的な治療が働く。

冷水の刺激には、皮膚の感知能力をきっかけにして、体全体の反応、あるいは局所の反応、神経系の反応、ホルモン分泌の反応、免疫系の反応、精神面の反応など、生体のさまざまな生理反応(特に、体の防御反応や修復反応)を引き出す作用がある。

瞬間的に受ける冷水の刺激は強烈なものだが、脳がこの刺激を異常事態として認識し、体の生体防御反応にスイッチを入れる。その結果、まず血液の循環が活発になり、体温が上昇を始め、最初の不快感がやがて心地良い感覚に変わっていく。このように、不快感

精神的ストレスに関する実験報告

学会における研究発表の中に、冷水治療がストレスに対する抵抗力を強める、という実験報告があるので紹介します。

クナイブ式の冷水治療で「鍛えられた人」は精神的に強いストレスを受けても、冷水治療をしない人に比べて、血圧、心拍数、ストレスホルモンの増加が少ない、ということが分かりました。つまり、冷水治療を続けている人は、一般人よりも精神的なストレスに対して抵抗力が強いということがいえます。(ドイツにおける学会での報告)

免疫に関する実験報告

単独、あるいは連続した冷水刺激によって、免疫力が活性化することが確認されました。(Pelka研究論文)

から快感へと移行していく体の複合反応は、自然治癒力を引き出し、また体の修復活動を促してくれる。

温水と冷水の交互浴治療

温水と冷水を交互に浴びる治療法である。

温・冷の刺激を繰り返すことによって、人為的に血管を拡張(温水浴)したり、収縮(冷水浴)したりすることが出来る。それによって、血行不良が改善し、免疫も活性化される。

この温・冷の交互浴は、人為的に副交感神経と交感神経を切り替えるので、自律神経のリズム障害を修復して、自律神経失調症や不眠症などの改善に役立つ。

また、神経の反応力を強化し、ホルモンの分泌を正常にするなどの効果もある。

注水治療

体のある部分に対して、血管や経路に沿ってホースから圧力をかけずに、水を流すように注ぐ治療法である。

始めは温水を、その後に冷水を流し当てる。症状や目的に応じて、流水を当てる体の部位は異なる。

圧注水療法

離れた距離から、体の経路に沿って強い圧力の温水をかける治療法。リンパ液の流れを良くし、全身をマッサージする効果がある。

入浴・水流治療

バスhtubに張った温水の中で水流を起こし、体にさまざまな刺激を与える治療法である。

この治療法は、温水の心地よさと水の浮力で体の緊張をやわらげながら、水流で体の局部や全身をもみほぐし、血行不良の改善、リンパ液の流れを促進、機能低下している器官や関節などの改善を行うものである。

② 植物(薬草)療法

植物薬、ハーブティー、入浴剤、湿布、アロマエッセンスなど、さまざまな形で利用される。それぞれの症状に

応じたハーブティーがあり、そのハーブティーをゆっくり楽しむティータイムも治療のひとつである。また、香りも機能成分として利用される。

植物療法は、化学薬品のように症状を強制的に抑え込んだり、病原菌を殺したりするものではなく、体の生理機能を動かしながら、自然治癒力を引き出して症状を改善させていく「逆症療法」を原則としている。

※逆症療法/症状の根本原因である、悪い体質や体の機能低下などを改善し、その結果として病気や症状

注水例

浴び方は、最初に38℃の温水を5分。その後、15-18℃の冷水を15秒。心臓から遠い部位の外(表)側から始めて、内側に移ります。

- 血液の循環を良くする
- 心臓の力を強化する
- 自律神経を安定させる
- 痛みを解消する
- 動脈硬化を改善する
- 静脈瘤を改善する

〈高血圧〉

足に、温水、冷水を交互に浴びせる

〈不眠症〉

足に冷水を浴びせる

〈痴呆症〉

首の付け根に冷水を浴びせる

〈便秘やガスがたまっているとき〉

足に温水を浴びせた後、腹部に冷水を回しながら浴びせる

運動療法が作用する臓器・器官

- 筋肉系の組織
- 循環器系
- 骨格、関節系組織
- ホルモン分泌システム
- 呼吸器系
- 新陳代謝
- 神経系

運動療法それぞれの効能

自律神経系

- 皮膚の反応（感知能力）を促す
- 体全体の反応、あるいは局所の反応を動かす
- 神経系の反応を促す
- ホルモン分泌の反応を促す
- 免疫を活性化する
- 精神力を強化する

免疫

適度な身体活動による運動療法は、体の抵抗力（免疫力）を高めます。

- 先天的免疫、及び後天的免疫機能を促進させる
- 体の抵抗力を強化する

精神面

運動療法は、精神状態のバランスを安定させ、生活意欲を前向きにします。また、対人関係や生活環境への適応能力を改善してくれます。

- 感受性を鋭敏にする
- 自己表現意識を改善する
- 自分に対する価値観（自信）を向上させる
- 活力を高める（エンドルフィンの分泌を高める→満足感が強まる）
- 精神的にバランスのとれた人格を形成する

その他

- 老化を防止する
- ガンの発症リスクを減少させる

を改善する治療法。対症療法の反語。

植物性薬剤は、体調不良や、軽度から中度の病気の治療に適していて、特に、体の慢性的機能障害（形成的に損害がない場合）に効果的である。

植物療法は、植物が持っている自然の多様な成分を総合的に使用する。植物のまま（またはその一部）を使用する場合や、抽出したエキスを使用する場合などがあり、また、単一の成分を使用する場合と、複数の成分を調合して使用する場合がある。

植物性の生薬や薬剤は、副作用が少なく、高い効能を持っていることが特徴で、その体にやさしい効用は多くの大学や研究機関における大規模な臨床試験で実証されている。

ただし、植物成分といえども、病状によっては不適切に作用する場合もあるので、植物製剤には禁忌事項が表示され、使用上の制限、禁止が義務づけられている。（参照：Muller-Limroth, Schilcher, Wagner）

③ 運動療法

運動療法は、「生理機能は身体を動かすことで高められる」という考え方のもとに、体を動かしたり、刺激したりすることで、反応を引き出しながら、体の構造と生理機能を調整する治療法である。

運動療法における動作や呼吸などはすべて、生理学的機能を根拠にしている。

運動療法は、体全体の生理システムに働きかける。行う運動の種類、動かす筋肉とその範囲、継続時間、集中の度合い、頻度などによって、適応範囲や効果が左右される。

運動療法は、ホルモンの適応範囲と調整範囲を広げる

治療の目的に合わせた運動療法は、ホルモンの調整範囲の拡大や、ホルモンに対する筋肉の感受性の向上、負荷に対する抵抗力の増加、精神的、肉体的ストレスに対する耐性の強化、ストレスに対する過敏な反応の緩和などをもたらしてくれる。

運動療法は、全身の神経系を活性化させる

筋肉の活動と気力（思考システム）は密接に関係している。単純でゆったりした体の動きは、気力を低下させる。逆に、体の活発な動きは、気力を高める。

④ 食事療法

食事療法は「食べ物体を作る材料である」という考え方のもとに、質の良い自然な食材、食事の方法、食べ物の栄養成分などを利用して、体質の改善や生理活性を引き出す治療法である。

食事療法の治療プログラムは三段階に渡って行われる。第一段階は、これまでの食習慣で体内に蓄積された体質の阻害物質を、「絶食」や「排出メニュー」などで体外に排出する。

その次に、健康な体質をつくるための食事プログラムが行われる。

最後は、日常生活にもどった後も、良い食習慣が続けられるように、その指導が行われる。

食事は基本的には低カロリーで、無農薬の自然の素材(化学物質、有害物質が徹底的に排除される)で、できるだけ未加工のものが用いられる。

食事療法の考え方は、現代的な栄養生理学に基づいている。

食事のメニューは症状によって異なるが、基本的には、完全なる栄養摂取の考えの基に、必要量の炭水化物と繊維質を含み、必要なビタミン、ミネラル、酵素、適量の脂肪酸、生理過程で重要な働きをする微量元素とフィトケミカル(植物がもっている化学成分)がバランスよく含まれている完全食の食事を利用する。

また、脂肪は還元しやすいものを用い、さらに、ナトリウムとプリン体の含有量を控えるように計算されている。

一般例として、50歳以降の場合は過食を避け、一日/1700~1900カロリーの食事にする。ただし、ビタミン、ミネラルは成人世代と同量を摂取する。

絶食療法

絶食療法もまた、食事療法の一つです。

⑤ 規律療法

規律療法は、自律神経のバランスや心身の調和などを、よりよい状態にするための治療法である。

運動と休息、仕事と休暇、緊張と緩和、などというように、対極にあるものの組み合わせや、趣味や娯楽などの楽しみを利用して、生体にメリハリを与え、自律神経のバランスを調整し、心と体の調和を図る治療法である。

また、秩序正しい生活を行う、体に悪い生活を排除するなどの節制も、治療の一つとされる。

規律療法の目的は、健全な心身の土台を築くことにある。規律療法は他の治療法の効果に大きな影響を与

クナイプ療法における食事療法の効果

- 血中脂肪を減少させる
- 血圧を安定させる
- 血液を健康にする
- 動脈硬化を予防する
- 発がん性物質の産生を防ぐ
- 免疫力を強化する



バランスが良く、強壮効果のある食事は、精神的要因が関わる症状の改善を助けることができる



- 神経過敏症の改善
- 睡眠障害の改善
- 倦怠感、抑鬱状態の改善
- ストレスの解消

絶食療法の目的と作用

- 内臓(特に消化器系)の休養
- 体内に蓄積された有害物質の排出
- 飢餓感によって、免疫などに生理反応能力を高める
- 絶食の後、良質な食事に切り替えることによって、体質が改善される

規律療法の効果

- 精神状態を安定させる
- 生体リズムを正常にする
- 自律神経のバランスを正常にする
- 心身のバランスを健全にする
- 体の潜在的な資質や能力を引き出す
- 人間関係やストレスに対する適応能力を高める
- 積極性や社会性を築く

えるので、クナイプ自然治療法の中では最も重要視されている治療法である(規律療法は、日本の文献では秩序療法と訳されていることが多い)。



● SDAの世界的に拡大していったサニタリウムの心温まる実例を一つだけ挙げておく。

コロラド デンバーのポーターサニタリウム病院



デンバーの銀行家、ヘンリー・M・ポーターは、カリフォルニア州パサデナに住む娘をいつも訪ねていた。

冬の間は南カリフォルニアで過ごし、誕生日は列車の中で過ごすという習慣があった。娘に会いに行った時、彼は重い風邪をひいた。娘に勧められて、近くのグレンデール療養所に行き、水治療法を受けた。

目が覚めたとき、彼はとても安心して、治療してくれた少年に1ドルのチップを渡した。忠実なアドベンチストの青年は、患者に感謝しながらも、「自分は療養所からお金をもらっているのだから、それ以上もらうのはおかしい」と言って、申し出を断った。

デンバーの銀行員が感激

デンバーの銀行家は、この小さな誠実な行為に感銘を受けた。数年後、彼と彼の妻は再び南カリフォルニアで冬を過ごしていた。今回は、サンディエゴの対岸にあるホテル・デル・コロラドに滞在していた。ポーター氏は再び重い風邪を引き、以前セブンスデー・アドベンチストの療養所で経験したことを思い出した。サンディエゴの近くにそのような施設があるかどうか尋ねた。すると、パラダイス・バレー療養所を紹介され、患者として入所した。

彼は後に、毎日自分の部屋のドアを少しだけ開けて、向かいの部屋を覗いていたという話をしている。その部屋にはパーキンソン病の老紳士が住んでいる。毎日、若い学生看護師がこの老人に食事を与えるのを見て、学生看護師の揺るぎない優しさに気づいた。

ポーター夫人は後に夫と一緒に療養所に入った。療養所とそこで働く多くの人々の、言葉にならない影響力が心の土壌を整え、感謝の種を蒔き、それが芽を出して実を結ぶことになる。療養所の滞在が終わり、療養費が支払われ、彼らはコロラドのデンバーに戻った。

帳簿の管理は手作業で行われ、患者の日記は毎週末

にバランスを取っていた。しかし、次の週末になっても帳尻が合わない。その原因を探っていくと、結局ポーター氏の口座に行き着いた。その結果、ポーター氏の口座に45セントの過大請求があったことが判明した。療養所のオフィスは、すぐにお詫びと説明の手紙を添えて、45セントの小切手を送った。その後まもなく、ポーター氏から次のような返事が届いた。

1928年2月12日

拝啓：

10日付の手紙と45セントの小切手が届きましたので、お礼を申し上げるとともに、一般資金に充当するために返送します。あなたの一般資金のために返します。あなた方の親切で丁寧な治療と配慮に対して、私はあなた方に十分な金額を支払っていないと感じています。

ポーター夫人と私は元気で、私は日々力をつけています。皆様によりよくお伝えください。謹んで申し上げます。

H. M. ポーター

ポーター記念病院

ポーター氏の心の中では、働いている人の素直さ、職員の優しさ、受けた医療の質の高さ、揺るぎない誠実さが、忘れ去られることはなかった。

1928年4月、パラダイス・バレー療養所の会計事務所は、次のような手紙を受け取った。1928年4月、パラダイス・バレー・サニタリウムのクレジット・マネージャーに次のような手紙が届いた。

1928年4月16日

親愛なる ---- 様。

私とポーター夫人は今日1日に家に帰りましたが、療養所でのあなたの親切な治療のおかげですっかり元気になりました。

帰宅してから3回の吹雪と寒波に見舞われましたが、今日は暖かく、春のようです。貴社の療養所の部長の住所を教えてください。

デンバーに同種の施設を設立することに関して、彼と連絡を取りたいのです。

Yours truly, /H. M. Porter

ハンセン氏、ロックウッド博士、そしてあなたの妹さんによりよくお伝えください。

この手紙がきっかけとなり、ヘンリー・M・ポーターとその娘のドーラ・ポーター・メイソンが、40 エーカーの土地にポーター療養所と病院を建てるために 33 万ドルを寄付するという一連の交渉が始まった。

…

最初の建物が完成する前に、適切な看護師の家を建てるために、さらに 5 万ドルの寄付がなされた。

ポーター療養所の誕生である。このようにして、ポーター療養所・病院（現在のポーター記念病院）が誕生した。

パラダイスバレーサニタリウムとグレンデールサニタリウムから生まれたものである。これらの施設は、預言者の子たちと言ってもいいであろう。

継続的な贈り物

ポーター家は、その後も積極的にこれらの施設に関心を寄せ、資本整備のためにたびたび多額の寄付を行った。父の関心は息子のウィル・ポーターに引き継がれた。

彼は、父と母が亡くなった後、クリスマスのように定期的に、父と姉が設立した施設を毎年思い出していた。

1958 年 6 月 23 日、ウィル・ポーターが亡くなった。彼の財産は 1,300 万ドル以上と評価されており、その遺言には次のような内容が含まれていた。

「私は、コロラド州デンバーにあるコロラド州の法人である Porter Sanitarium and Hospital に、私の遺留分の 6 分の 1 に相当する株式を与え、遺贈する。

前記金額は、前記ポーター療養所および病院がその建設資金として保有し、前記施設の恒久的な改善および改良の建設にのみ使用される。

このようにして、1 ドルのチップが拒否され、45 セントの過払い金が銀行家に戻ってきたことによって昔のパンと魚以上の奇跡がおきたのである。ポーター・メモリアル・ホスピタルは、ポーター家の寛大さを示す記念碑であるだけでなく、老人に食事を与えた看護師、そして神に用いられたすべての人々に敬意を表しているのだ。

<https://lesperancedobrasil.org/wp-content/uploads/2017/03/The-Story-of-Our-Health-Message.pdf>

「歴史は繰り返す」という言葉がある。セブンスデー・アドベンチスト教会の伝道の右手と言われている「食事伝道」は、理想から逸脱していないだろうか？ 私が

ローマリンダ公衆衛生学部で健康教育を学んだときは左の建物であった。

2020 年 8 月 12 日 新ロマリダ大学メディカルセンターは、地上 267 フィート、総階数 17 階(地上 16 階)のカリフォルニア州で最も高い病院となり、サンバーナーディーノ郡で最も高い建物。また、病院単体の建物(大学キャンパスを含まない)としては、UCLA メディカルセンターに次いで、州内で 2 番目に大きな面積の医療ビル。

バトルクリーク・サニタリウムについて預言者エレン .G. ホワイトは大きすぎると警告されたが、現代の時代には適用されないと言えるのであろうか。

「高価でなく、巨大でなく、家庭のようなサニタリウム - 療養所が、気持ちの良い所にあるように、私たちは嘆願します。決して、決して、マンモスサニタリウム(療養所)を建ててはいけません。これらの施設は、小さなものにしてください」。RH 1905 年 2 月 2 日 (MM 323)

「もしわたしの民」がという条件を果たしていたら、申命記に記されているあらゆる祝福がイスラエルを通



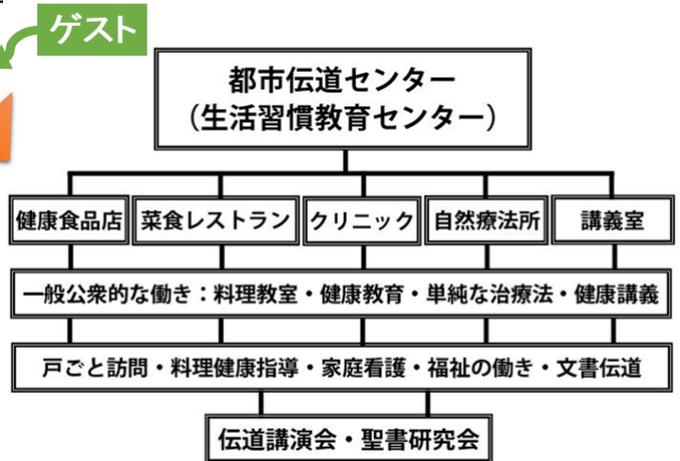
して全世界に与えられるはずであった。

神は、その僕、エレン .G. ホワイトを通してご自分の働きの方法を示しておられた。次頁の図にしてみた。教会員はどこかの分野で働いて証を立てるはずであった。…

もう、このような働きは、教会としてなされない時代に住んでいるのだろうか。2027 年に地上歴史が終わるといふ預言研究がなされている。残されている時はもう非常に短い。もう上記のような方法をバイパスされて働きを完成なさるのだろうか？

「キリストの宣教はわずか 3 年だったが、その短い期間に大きな働きがなされた。この最後の時代にも、短い期間になされるべき大きな仕事がある」。GW1892 年

「主は最後の働きをなさる時、普通のやり方とは非常に異なった方法をお用いになり、人間の計画とは反対のやり方をなさるといふことをあなたがたに申し上



げたい。…神はご自分の手にある手段と方法をお用いになる。神がご自分の義のために働きを始め、完成するためにお用いなる方法があまりにも単純であるので、働き人たちは驚かされるであろう」。伝道 158

「もしわたしの名をもって呼ばれているわたしの民が、ひざまずいて祈り、わたしの顔を求め、悪の道を捨てて立ち帰るなら、わたしは天から耳を傾け、罪を赦し、彼らの大地をいやす」。歴代下 7：14 (欽定訳、新共同訳)

「イスラエルが神に忠実であったならば、この栄光に満ちた建物(ソロモンの建てたエルサレム神殿)は、神の選民に対する神の特別な恵みの永遠のしるしとして、永遠に存続するのであった。もしソロモンが謙遜に主に仕えることを続けていったならば、彼の治世全体は、すでに彼の父ダビデの治世と彼の賢明な言葉や彼の初期の治世の壮大な事業によって、非常に好感を抱いていた周囲の国々に強力な好影響を及ぼしたことであろう」。国と指導者上 21

しかし、イスラエルの民は、背教に背教を重ねて、ソロモンの神殿の崩壊を経験し、そして御子イエスをご自分の民に送られたが「自分の民は彼を受け入れなかった」ので、紀元 70 年のあの悲惨なエルサレム滅亡を経験することになった。

「我々の歴史とイスラエルの歴史との間には著しい類似点がある」。4T27

「古代イスラエルの子らの試みとキリスト初臨前の彼らの態度は、キリスト再臨前の神の民の立場を例証

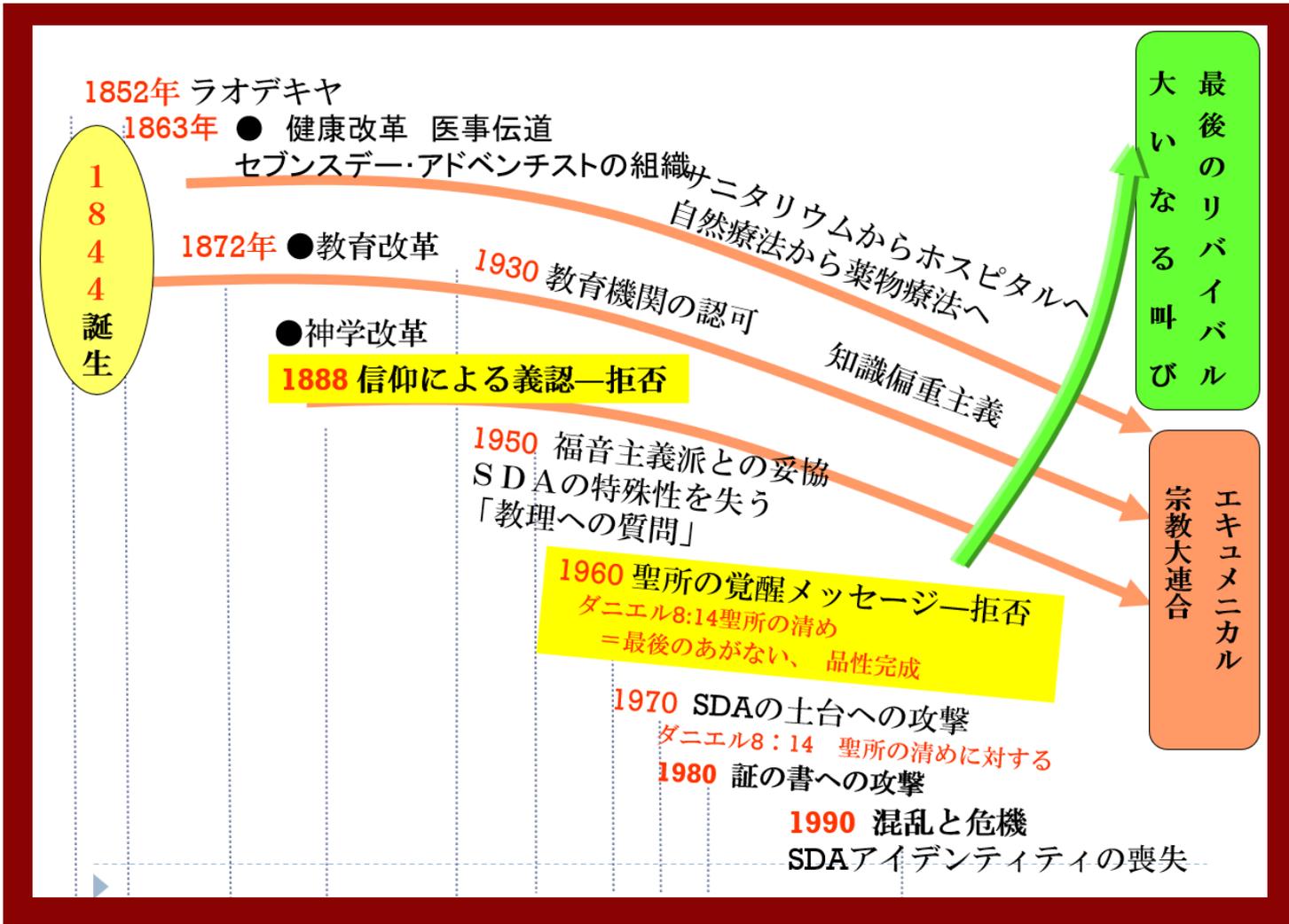
することをわたしは幾たびも幾たびも示された」。1 SM406

「わたしは民としての我々の状態を考えると、悲しみに満たされる。主が天を我々に閉ざされたのではない。絶えざる背教が我々と神との間を隔てたのである。…。それでいて、教会は栄え、平和と霊的繁栄が教会の至る所にあるというのが一般的な考えである。教会はそのリーダーであるキリストに従うことに背を向けて、着実にエジプトに後退している」。5 T 217

「残りの民」セブンスデー・アドベンチスト教会は、「イエスのあかし、すなわち預言の霊」が与えられ、エレン・G. ホワイトを通して溢れるばかりの光を天から与えられた「あなたがたの神、主を信じなさい。そうすればあなたがたは堅く立つことができる。主の預言者を信じなさい。そうすればあなたがたは成功するでしょう」(歴代下 20:20)。セブンスデー・アドベンチストの歴史を見ると、神に忠実であったときには、すばらしい証がなされた時があった。

次頁の簡単な説明：

わが教会は「ラオデキヤ」と呼ばれるようになった。健康伝道、医事伝道—サニタリウムについてのすばらしい光が与えられた。だんだん神のご計画から教会として逸脱していく。「教育改革」の光も世の注目を浴びた時代もあった。ちなみに、日本三育学院の教育に高松宮殿下も非常に感銘を受けたと聞いている。ラオデキヤ教会に、1888年に「人間の唇から聞いたことのない、天からの最も尊いメッセージも与えられた。再臨信仰の土台である聖所の清めに関する神学—「ア



ドベンチストの動揺」と呼ばれるほどのメッセージが与えられた。しかし、リバイバルをもたらすメッセージが拒まれた。教会はもっと深い背教に陥っていく。二つのグループが最後の危機まで発展していくと主の僕エレン・G. ホワイトは言っている。そういう中で少数の神に忠実でありたいと願う者たちは、神の約束を信じて最善を尽くしてラッパを吹き働いている。

残りの民は、「神の戒めを守りイエスのあかしを持つ民」（黙示録 12：17）です。イエスのあかし＝預言の霊、預言者を通して多方面にわたる光が与えられた。特に健康の面においては目を見張るものがある。ビタミンという言葉が使われていない時代に、健康改革の原則が与えられ、医療、栄養学の発達につれ、その科学性が証明されてきている。

「あなたがたの神、主を信じなさい。そうすればあなたがたは堅く立つことができる。主の預言者を信じなさい。そうすればあなたがたは成功するでしょう」（歴代下 20:20）の通りに世界的に発展してきた現代イスラエルは、残念ながら古代イスラエルのように原点から逸脱してきている。しかし、それでもなお、光に忠実に歩み、預言者に従っている良心的な人たちがいる。近未来に黙示録 18:1-5 の「大いなる叫び」が全

世界に述べ伝えられ、「地は彼の栄光によってあかるくされ」る時が来るであろう。「その時、見よ、イスラエルの神の栄光が、東の方から来たが、その来る響きは、大水の響きのようで、地はその栄光で輝いた」（エゼキエル 43:2）。

我々は、「望みをいだく捕われ人」である（ゼカ 9:12）。シメオンのように、「異邦人を照す啓示の光、み民イスラエルの栄光」（ルカ 2:32）を見させてくださいと祈りたいものである。

菜食主義者は高齢者の薬の使用量を減らすことができる

Megan Edwards



菜食主義の高齢者は、菜食主義でない高齢者に比べて、必要な処方薬の数が大幅に少ない可能性があることが、新たな研究で明らかになりました。

American Journal of Lifestyle Medicine 誌に掲載された研究では、高齢者を対象に、菜食主義の食生活とポリファーマシー（1日に5種類以上の薬を使用すること）との関係を調べました。この研究では、60歳以上の328人を対象に、健康診断に参加し、食事内容や慢性疾患、服用している処方薬の数などについてアンケートに答えてもらいました。その結果、菜食主義者は非菜食主義者に比べて、使用する薬の数が58%も少ないことがわかりました。

また、高齢者が服用する薬の数には、年齢、肥満度（BMI）、既往症（今は直っているが、以前かかったことのある病気）が影響していることがわかりました。



特に BMI は、ポリファーマシーと強い相互関係があり、BMIが高いほど、服用する薬の数が多いことがわかりました。しかし、これらの要因を考慮しても、データは、菜食主義者の食事と医薬品使用量の半減との間に強い関連性を示していました。

研究者らは、ビーガン食が薬の必要性の減少と強く結びついた理由について考えられる説明を検討したところ、ビーガン食や植物性食に共通する食物繊維の摂取量の増加と飽和脂肪の摂取量の減少が、血糖値、血圧、体重、コレステロールなどの主要な健康マーカーにポジティブな影響を与えているという仮説を立てました。

2018年に行われたより大規模な研究では、複数の薬を服用している約4,000人の高齢者のサンプルを調べたところ、健康的なライフスタイルの選択と死亡率（特に心血管事故による死亡）の低下に同様の相関関係があることがわかりました。禁煙、身体活動、適度なアルコール摂取、十分な睡眠といった行動が評価され、参加者の総合的なライフスタイルを好ましくない、中間、好ましいとランク付けするのに用いられました。研究者たちは、中間または良好な生活習慣を持つ参加者は、健康的でない行動を取っている参加者に比べて、死亡リスクがはるかに低いことを確認しました。

要するに植物を多く食べることは、後々の薬の服用を減らすことにつながるかもしれません。この最新の研究結果は、植物を中心とした食生活が、年齢や人生のステージにかかわらず、健康に有益であることを示す証拠が増え続けているが、この研究もその一つです。

By Megan Edwards Nov 10, 2021 Forks Over Knives <info@forksoverknives.com>

学び直さなければならない 黙示録の研究

金城重博

inmage 引用 : <https://davidjeremiah.blog/what-is-the-book-of-revelation-about/>

村上良夫先生は、黙示録の重要性について次のように言っておられる：

「もしも聖書の中に黙示録がなかったらどうなるか、…少なくとも二つの大事なことについて知ることができません。

- ① 一つは、世の終わりはどうなるのか、本当に神の国は来るのか、罪が滅び、義が勝利するのか

…こうしたことがはっきり書いてあるのは黙示録しかありません。もし黙示録がなければ、あの創世記で失った永遠の命は、いつ回復されるのか、本当に神様と顔と顔を合わせて会うことができるのか、救いのご計画の成就・完成のようすは、ほかにはっきりとは出てきません。黙示録があるからこそ、それを知ることができるわけです。

- ② もう一つは、もしも黙示録がなかったならば、キリストが今も生きて導いておられることがよくわからなくなります。キリストは十字架の後復活されて、天に昇られて、そのあとどうなったかが書いてあるのは、実は黙示録しかないのです。部分的にはステパノの殉教の時とか、ヘブル書とか、その程度です。ほんとうにキリストが、栄光に満ちたお姿で、救いのご計画のために働いておられる。それが出てくるのは黙示録しかありません」
村上良夫ヨハネ黙示録講義 8 より。

アンカー 64 号に、わが教会においてヨハネ黙示録の解釈が、見直されてきていることを紹介した。伝統的な解釈がおかしいことに気がついている預言の研究が少なからず出てきているのは神の摂理だと思う。「時が近づいているからである」。

ロバート・ハウザーは次のように言っている：

「教会として我々は木を見て森を見ずだったかもしれない。特定の個所、一つの聖句や象徴の意味を知ろうと時を費やしてきた。全体的な諸事件の流れを見てこなかった。ヨハネに与えられた幻の枠組みを見るこ

とに失敗した。黙示録は、一つ以上の適用があり二重の適用も考慮しなければならない。証の書は、黙示録の聖句をよく引用しているが、特に封印とラッパについては、沈黙している。

そして黙示録の幻が連続していることを見逃して、あちこちらジャンプして理解しようとしてきた。時の流れを無視してきた。問題のいくつかは、私たちが黙示録を筋書きのあるストーリー(物語)として見ていなかったことに起因しているかもしれない。黙示録のアウトラインが見えないのは、一つ一つを正しく置いても絵が見えないのと同じである。

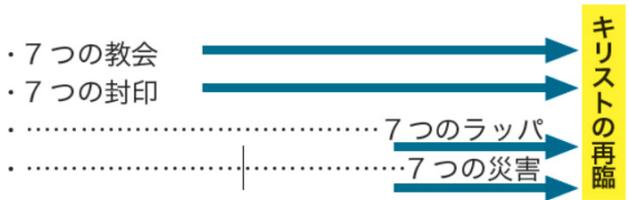
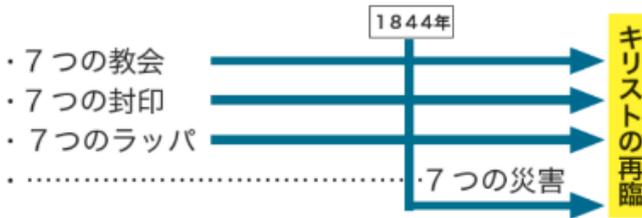
黙示録は、イエス・キリストが奉仕しておられる聖所が中心であり、聖所を見せられ、諸事件が展開されていることを見逃してきたことにあるのではないか。黙示録『啓示』の中心となる舞台(天の聖所)に注意を向けず、筋書きのあるストーリー(物語)として見ようとしなかったことが、黙示録に対する関心の低さにつながっている。私の知人のほとんどは、『黙示録』の内容を少ししか知らず、『難解すぎる』と言っている。Give Glory to Him、序論

従来の解釈：

ユライヤ・スミスの解釈は、SDA ではない学者の JOSEPH MEDE (ジョセフ・ミード)、ケンブリッジ大学教授から取り入れたもので、それが伝統的な解釈のもとになっていると言われている。再臨運動者たち、ウィリアム・ミラー、SDA のトップの神学者—ユライヤ・スミスなどは、次頁の図のように解釈していた。その後、少しずつ変化があったことは、64 号で簡単に説明した。次の図のように少しずつ漸進的に変わってきた。

わが教会に今、二つの解釈が共存している：

- ①一つは、従来通り反復適用
②もう一つは、教会、封印、ラッパは順序に従って継続して前進していく(物語的展開)。(未来適用、終末的適用)。



山形謙二氏は、2019年の第一期の聖書研究ガイド 黙示録についての説教、「最新の解釈と変遷」の題で下記の「二人の教授の解釈が、我々の教会のスタンダードである」と解説しておられる：

- ▲ランコ・ステファノヴィック 安息日教課、REVELATION OF JESUS 黙示録の著者。
- ▲ヨン・ポーリン「SDA 教会の黙示録研究の権威」
 1. ステファノヴィック 第一の封印 第一世紀の使徒時代
 2. 7つの教会と並列している預言
- ▲両者とも 黙示録5章は、紀元31年、「イエスは、未来のある時点で天父と座を共になさるのではなく、ヨハネの時代から見てすでに過去に起こった出来事として描かれている。…五旬節の時の出来事、すなわちイエスが復活後昇天なさり、天において玉座に座し、王としてまた大祭司として、西暦紀元における統治を開始なさった出来事である」。
- ▲ポーリン UNLOCKING THE SECRETS OF REVELATION 92-93 英文

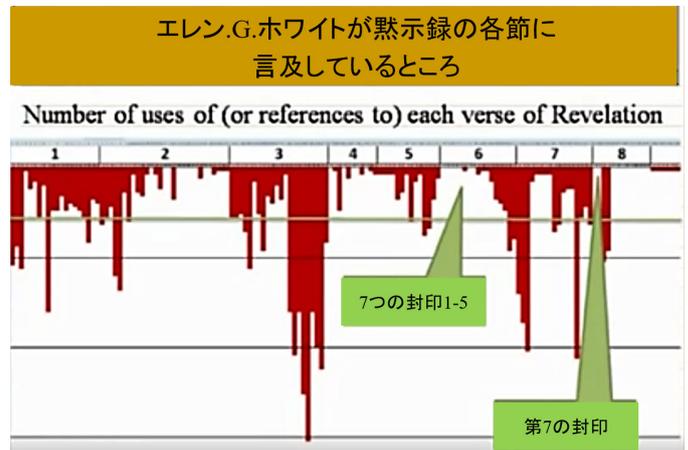
「7つのラッパの時代は、キリスト教時代に始まり、世の終わり、キリストの再臨までつづくのである」。「以上の考察を通してはっきりすることは、7つのラッパは、7つの封印と同様、十字架から再臨までの出来事であるということである」。「黙示録講義」2巻62

黙示録を開く鍵：

黙示録という宝箱を開く鍵がある。その鍵を正しく使わないために四苦八苦しているのが我々の現状ではないだろうか。私はいろんな本を読んでいて、また繰り返し黙示録を観察して次のような鍵を使うと宝箱の中身が少しずつ見えてきた。

1. 天の聖所の光景、そして地上の出来事を描写している。
2. カイアズマ (交差対句法)
3. 黙示録は順序に従って、継続的に、前進的に描写している。
- ダニエル書のように、反復、繰り返し、平行、拡大、詳細ではない。
4. 預言の二重の適用 第一義的には、終末的適用
5. 文脈が最も重要な原則！

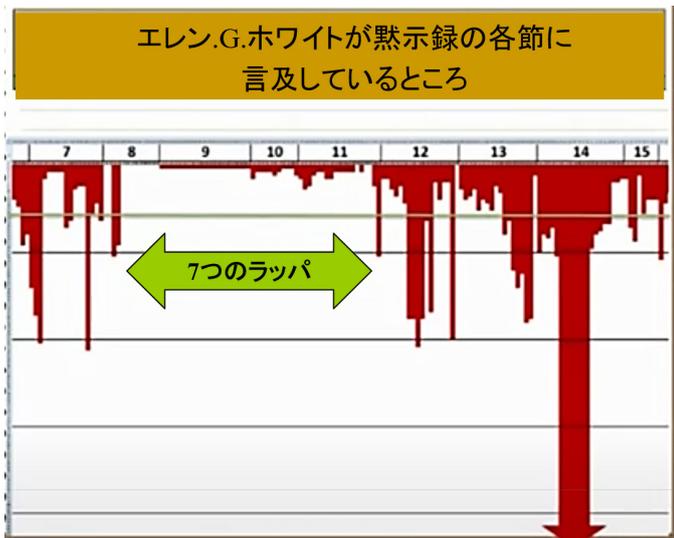
エレン.G. ホワイトは、終末時代の我々に黙示録の解き明かしは、ヒントだけ与えて我々にバトンタッチしたように思う。ソースは忘れたが、ある研究者が下図のように指摘している。



読者の今後の研究に大きなヒントとなる霊感の言葉を記しておきたい(一部だけ)：

1902年

「民としてこの書の意味することを理解するとき、我々の間に**大リバイバルが見られる**であろう。我々はまだ十分にその教える教訓を理解していない」。TM113 (聖霊に導かれて 134)



エレン.G.ホワイトが黙示録の各節に
言及しているところ

● 7つの教会について

1901年

「七つの教会の名は、西暦紀元の異なる時代における教会を象徴している。七の数字は完全を表し、これらのメッセージが時の終わりまで及んでいることを象徴している。また、用いられている象徴は、この世界歴史におけるそれぞれ異なる時代の教会の状態を表している」。患難下 290

● 7つのラッパと7つの封印について：未来適用 1890年に書かれた：

「ハルマゲドンの戦いがまもなく戦われる。…我々の前に厳粛な諸事件がこれから起こる。次々とラッパが吹き鳴らされる。地上の住民に次々と鉢(7つの災害)が注がれる。非常に重大な出来事が我々のすぐそばにきている」。1890年 Letter 109 セレクテッド・メッセージ #3-426 スタディーバイブル新 592

1. 「我々の前に」 “Before us”
2. 「これから起こる」 “Yet to be transpire”
3. 「吹き鳴らされる」 “To be sounded”
4. 「すぐそばにきている」 “right upon us”
5. ハルマゲドンと関係して
6. 7つの災害と関係して

この表現を見ると、初代教会から再臨までと解するのはおかしい。

1895年：

「黙示録6章と7章は非常に意味の深い章である。神の裁きの恐ろしさが記されている。7人の天使は命令を受けるために神のみ前に立った。ラッパが7本

彼らに与えられた。主は地の住民を罰するために行こうとしておられる。…神の災いが地に下る時、悪人たちの上に一タラントの重さの雹が降る」。原稿 59,1895

「天の聖所は、人類のためのキリストのお働きの中心そのものである」。大争闘下 222

1904年：

「黙示録に順序正しく与えられた厳粛なメッセージは、神の民の思いにおいて首位を占めるべきである」。8T302 (1904年)

4、5章は、キリストの聖所における大祭司としての就任式か、あるいは至聖所における調査審判か？

- ① 天で開かれた門 黙示録 3:7、8
- ② 「順序に従って」継続し、前進しているなら、フィラデルフィア教会に開かれた至聖所の門(大争闘下 147)であり、最後の教会、ラオデキヤ「民のさばき」の光景が4章5章に描写されていると取るのが自然ではないだろうか。ダニエル7章の「人の子」が「日の老いたる者のもとに来る」と黙示録5章の小羊がみ座にいます方の前に進み出て巻物を受け取るのと同じである。従って、就任式ではなく、調査審判の光景である。

「この門は、1844年に、イエスの聖所における奉仕が終わったときに開かれた。そのときイエスは立ち上がり、聖所の門を閉じ、至聖所の門を開き、第二の幕の中に入られた。今彼は箱のそばに立っておられる。そして、今、イスラエルの人々の信仰はここに向けられている。

イエスが聖所の門を閉じられたので、だれもそれを開けることはできない。また彼が至聖所への門を開かれたので、だれもそれを閉じることができないことを、わたしは見た(黙示録3:7,8)。そしてイエスが、箱のある至聖所の門を開いて、戒めが神の民に対して輝き出ているので、彼らは安息日の問題によって試みられていることを、わたしは見た」。初代文集 105,106

- ③ 黙示録 1:19「今後起ころうとすること」

キリストの聖所における就任式は紀元31年であった。ヨハネが黙示録を書いたのは紀元96年頃である。それ以降、未来に何が起こるかが示されたのである。

- ④ 1844年に天の至聖所が開かれた！調査審判が開始。

「ここにヨハネに示された光景がある。それらは

〔彼の経験にとっては〕現実ではなかったが、**将来(未来)における時**の期間にはそうなるのであった〔黙示録 3:6-11 を引用〕。(MS20 p198 1898年・強調付加)

黙示録 4、5 章が調査審判と分かると、7つのラッパも 1844 年以降のことと理解できる。

6 章は、裁きの時に 7つの封印が一つ一つ開かれる。

4つの馬は、世の初めから裁かれる「民」を表す。(雅歌 1:9、イザヤ 63:13、ゼカリヤ 10:3)

下図は、7つの封印、7つのラッパがクライマックスに向かって「順序に従って」継続、前進していることを示している。

黙示録には、二つのクライマックスがある。1章~11:18(19節は12章の冒頭に来るべき、章は学者が後に加えたもの)と12章から22章までのクライマックス。

「これらの象徴が用いられている一連の預言は、黙示録 12 章から、キリストを誕生の時に滅ぼそうとし

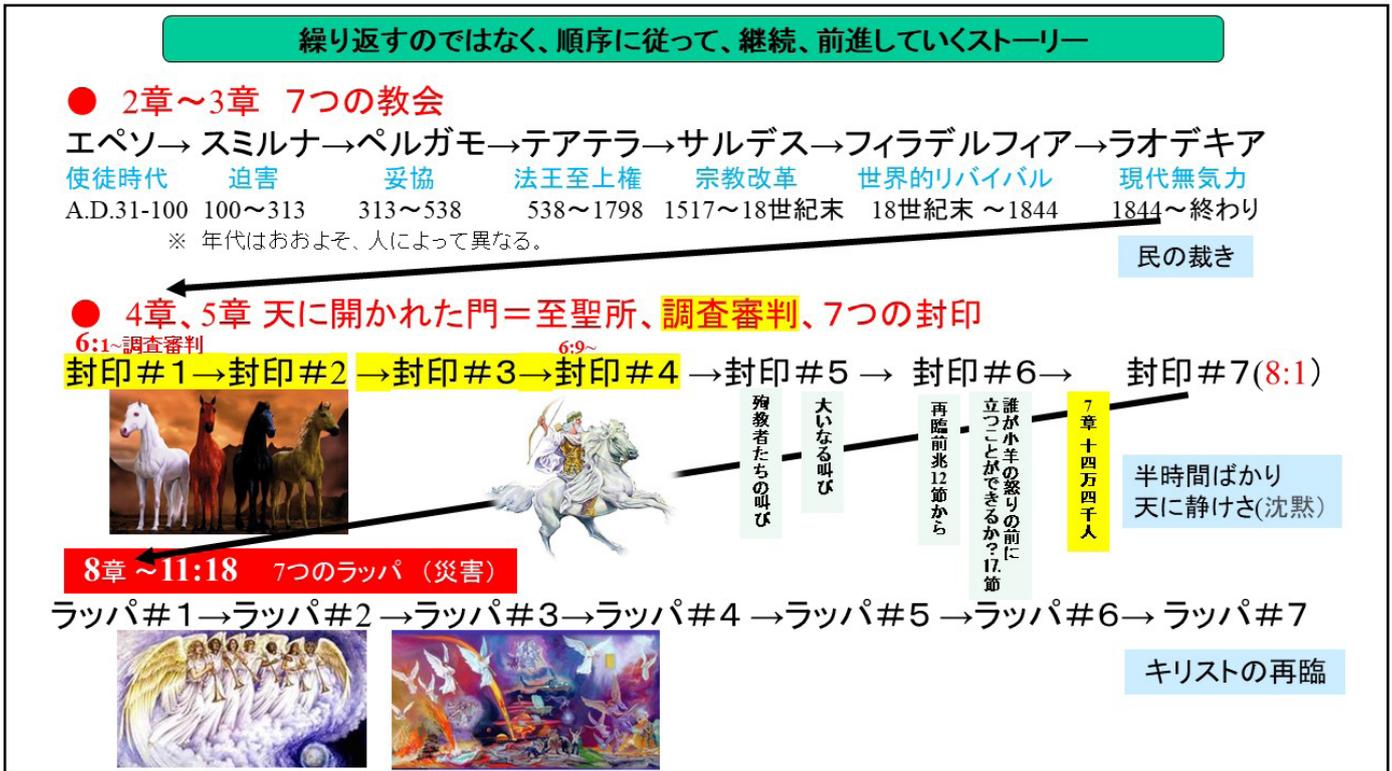
た龍から、始まっている」。大争闘下 157

紙面上、これ以上の説明は許されないの、図解だけしておく。学び直して新しく解釈を再構築することは至難の業であるが、それは楽しいものである。

ヨハネの黙示録を書いたのは、ヨハネである!!! お化け屋敷と思われる黙示録、恐怖と不安を与えるために書かれたのではない。これを研究するものは「幸い、祝福」が約束されている。ヨハネは最も多く「神の愛」「互いに愛し合う」ことを強調している。そのヨハネが黙示録を書いたことを覚えよう。

黙示録の学びによって、歴史の時のどこに我々は来ているか、大祭司イエスはまもなくその業を終えて、花婿として再臨されることが非常に近いことを知る!!

- ヨハ 3:16 **神は**そのひとり子を賜ったほどに、この世を**愛**して下さった。それは御子を信じる者がひとりも滅びないで、永遠の命を得るためである。
- 一ヨハ 4:10 わたしたちが**神を愛**したのではなく、神がわたしたちを**愛**して下さって、わたしたちの罪のためにあがないの供え物として、御子を



おつかわしになった。ここに愛がある。

- 黙示録 5:12 大声で叫んでいた、「**ほふられた小羊こそ**は、力と、富と、知恵と、勢いと、ほまれと栄光と、さんびとを受けるにふさわしい」。

5:13 またわたしは、天と地、地の下と海の中に

あるすべての造られたもの、そして、それらの中にあるすべてのものの言う声を聞いた、「**御座にいますかたと小羊**とに、さんびと、ほまれと、栄光と、権力とが、世々限りなくあるように」。

黙示録を開く鍵

1. 聖所が鍵ー生きて執り成したもう大祭司



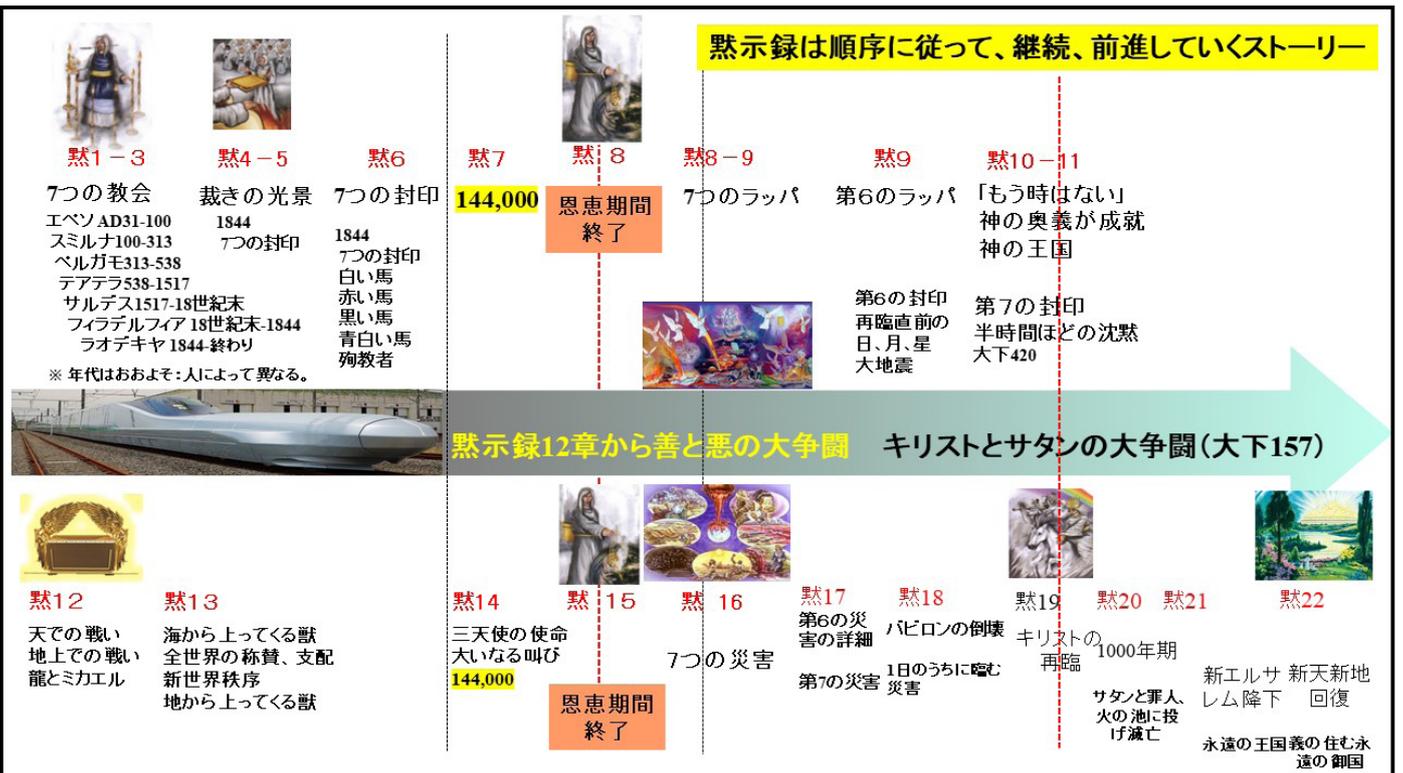
1. 聖所の場面 1:9-10 2, 3章 7つの教会
2. 聖所の場面 4, 5章 **聖所から→至聖所** 裁きの光景→ **144,000**の出現!
3. 聖所の場面 8:2-6 至聖所から→聖所 7つのラッパ(災害)→11章



● 黙示録は**順序に従って**、継続的に、前進

● 12章からキリストとサタン**の大争闘**(大下157)

4. 聖所の場面 11:19 **至聖所** → 再臨、千年期、新天新地
5. 地上における善と悪の大争闘 12章~14章 龍とミカエル、獣と女の残りの教会の戦い **144,000**の勝利!!
6. **至聖所の働きを終えて聖所の場面** 7つの災害 15章、16章 17章、18章 大淫婦に対するさばき
7. 諸王の王として地上に来られるキリスト=再臨 19章
8. 天の聖所での悪人の調査審判 ー 千年期 20章
9. 聖所はもうない、新天新地 21, 22章





歴史と聖書の預言

各時代の大争闘 E・G・ホワイト

1冊で 950円/冊
 10冊以上で 850円/冊
 50冊以上で 650円/冊
 100冊以上で 500円/冊

商品番号:B20-4 A5サイズ

「各時代の大争闘」の再版で、カラーの写真、絵入りの、読みやすい新しいレイアウトです。現代の真理の書籍中、最も重要なこの本を至るところで秋の木の葉のように散らしましょう。あらゆる欺瞞の中にある現代人に正しい識別力を与え真の希望を与える必読の書。

讃美歌集&CD 契約の虹

讃美歌 160 選



商品番号:B70-1 A5サイズ、歌集 1,600 円
 :C70-1 CD8枚組 4,000 円
 :BC70-1 歌集&CDセット 5,000 円

日本基督教団讃美歌、聖歌、リバイバル聖歌、他から160曲を選びました。音程が高い調は低くして歌いやすくしています。全160曲を収録した音楽CDもあります。

まんが聖書大旅行

デイビット・キム



史実にもとづく資料を取り入れた聖書物語まんが。12巻セット。オールカラープリント

11,760 円

商品番号:B42-28 A5サイズ、12巻セット

You Tube

チャンネル登録をしていただくと最新の動画の通知が届きます。ぜひご利用ください。



サンライズミニストリーチャンネル
 礼拝説教の字幕動画や時事ニュース、セミナー、ドキュメンタリー動画など聖書に関連した動画を多数配信



サンライズ今帰仁教会安息日ライブチャンネル
 毎週土曜日午前10時より聖書研究と説教メッセージをYouTubeライブ放送中。



サンライズミニストリー讃美歌専門チャンネル
 讃美歌、その他音楽プログラムを配信中。



サンライズミニストリー子どもチャンネル
 子ども向けの聖書のお話や子どもさんびか、動物の話などを配信中。



オンラインストアも
 ご活用ください！



www.sunriseministry.shop